「尾道市こども計画」策定のための調査結果

（12 歳～18 歳）

令和６年 12 月

尾道市

目次

Ⅰ　調査の概要 1
1　調査目的 1
2　調査方法 1
3　回収結果 1
4　調査結果の見方 1

Ⅱ　調査結果 2
1　属性 2
2　日頃の意識や生活について 4
（1）自己肯定感 4
（2）幸福度 6
（3）地域の暮らしの満足度 9
（4）社会貢献への意向 12
（5）将来への希望 13
（6）尾道市での居住継続意向 15
（7）自分の居場所 21
（8）孤独の感じ方 23
（9）孤独を感じる程度 24
3　結婚・子どもをもつことについて 25
（1）結婚への希望 25
（2）将来子どもをもつことについて 32
4　自分の意見を言う機会や社会参画について 37
（1）自分の将来について考えを言う機会 37
（2）国や尾道市に対して意見を伝える意向 38
5　相談相手について 42
（1）落ち込んだりつらいと思った経験 42
（2）相談しやすい相手 47
（3）理想的な居場所 51
6　普段の生活・外出について 55
（1）普段の自宅での過ごし方 55
（2）外出の状況 57
7　家族のことについて 61
（1）家族の世話の状況 61
（2）「ヤングケアラー」について 66

Ⅰ　調査の概要

1 調査目的

　すべての子どもや若者が幸せに生活を送ることができる社会をつくるための「こども計画」の策定のための基礎資料とする。

2 調査方法

(1)　調査地域　　尾道市全域
(2)　抽出方法　　市内に居住する、12 歳から 18 歳の市民の中から無作為抽出
(3)　調査方法　　郵送配布・回収（インターネットによる回答を併用）
(4)　調査対象　　2,000 人
(5)　調査時期　　令和６年６月 21 日～令和６年７月 16 日

3 回収結果

	全体		
		郵送	インターネット
有効回収数	825	474	351
回収率	41.3%	23.7%	17.6%

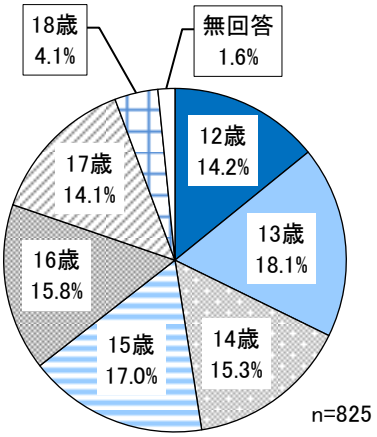
4 調査結果の見方

- 本文及び図中に示した調査結果の数値は百分比（%）で示してある。これらの数値は小数点以下第２位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が 100.0%とならない場合がある。
- ２つ以上の回答（複数回答）を求めた質問では、回答比率の合計が 100.0%を超えることがある。
- グラフ中の「ｎ」は質問に対する回答数であり、100.0%が何人の回答に相当するかを示す比率算出の基数である。

Ⅱ　調査結果

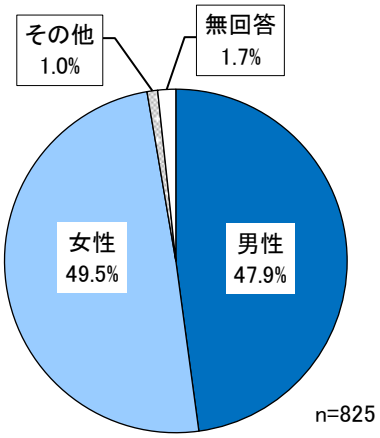
1　属性

（1）年齢



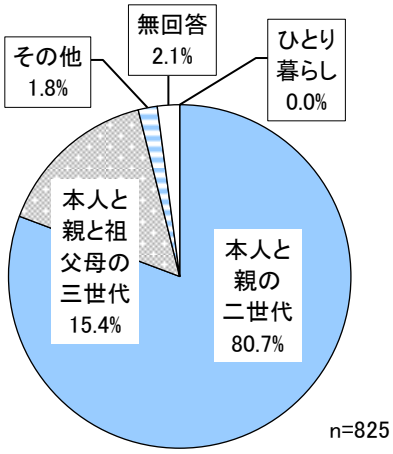
	回答数	割合
12歳	117	14.2%
13歳	149	18.1%
14歳	126	15.3%
15歳	140	17.0%
16歳	130	15.8%
17歳	116	14.1%
18歳	34	4.1%
無回答	13	1.6%
全体	825	100.0%

（2）性別



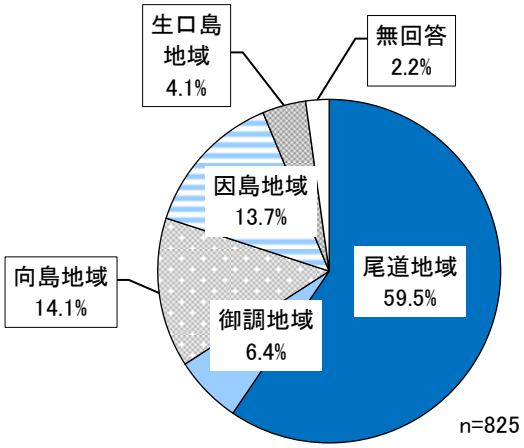
	回答数	割合
男性	395	47.9%
女性	408	49.5%
その他	8	1.0%
無回答	14	1.7%
全体	825	100.0%

（3）家族構成



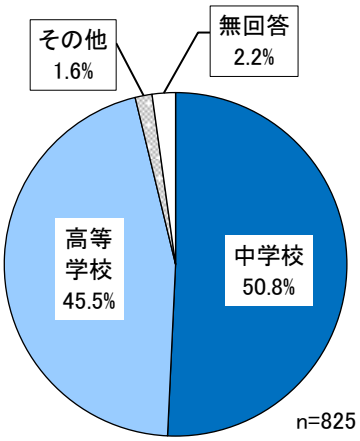
	回答数	割合
ひとり暮らし	－	－
本人と親の二世代	666	80.7%
本人と親と祖父母の三世代	127	15.4%
その他	15	1.8%
無回答	17	2.1%
全体	825	100.0%

（4）居住地域



	回答数	割合
尾道地域	491	59.5%
御調地域	53	6.4%
向島地域	116	14.1%
因島地域	113	13.7%
生口島地域	34	4.1%
無回答	18	2.2%
全体	825	100.0%

（5）在学校



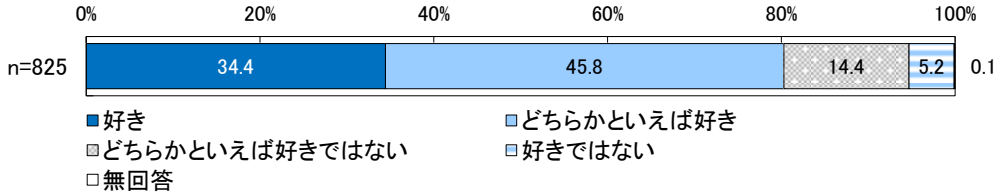
	回答数	割合
中学校	419	50.8%
高等学校	375	45.5%
その他	13	1.6%
無回答	18	2.2%
全体	825	100.0%

2 日頃の意識や生活について

（1）自己肯定感

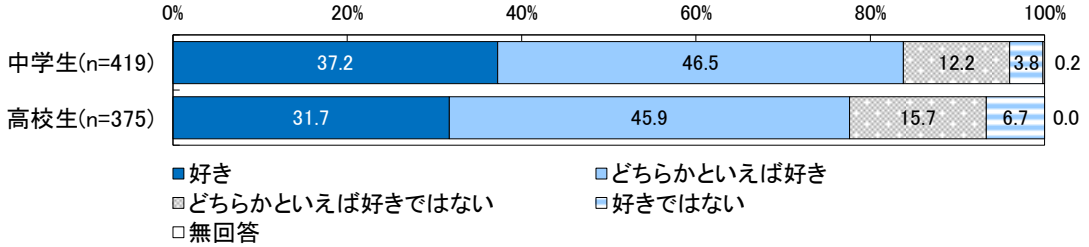
問６　あなたは今の自分のことが好きですか。（○は１つ）

【自己肯定感】



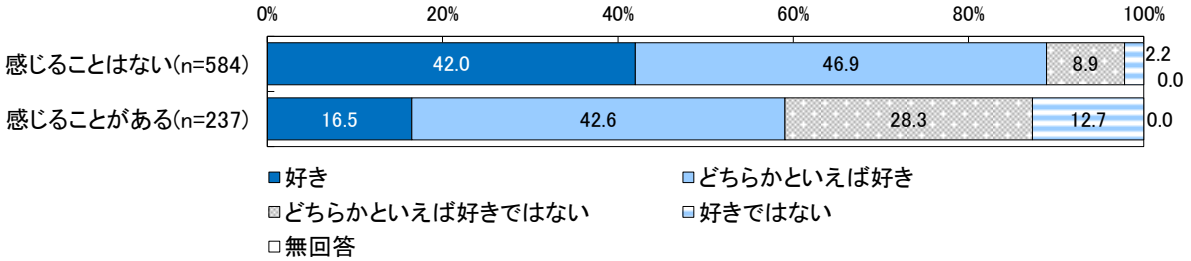
自己肯定感について、自分のことが『好き』（「好き」＋「どちらかといえば好き」）と回答した割合が 80.2%、『好きではない』（「好きではない」＋「どちらかといえば好きではない」）と回答した割合が 19.6%となっている。

【自己肯定感（在学校別）】



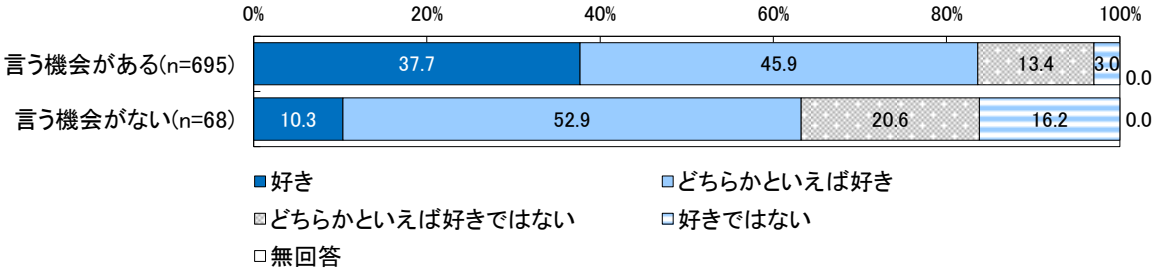
在学校別にみると、自分のことが『好き』と回答した割合が中学生で 83.7%、高校生で 77.6%、『好きではない』と回答した割合が中学生で 16.0%、高校生で 22.4%となっている。

【自己肯定感（孤独を感じる程度別）】



孤独を感じる程度別にみると、自分のことが『好き』と回答した割合が孤独を感じることはない層で 88.9%、孤独を感じることがある層で 59.1%、『好きではない』と回答した割合が孤独を感じることはない層で 11.1%、孤独を感じることがある層で 41.0%となっている。

【自己肯定感（自分の将来について考えを言う機会の有無別）】

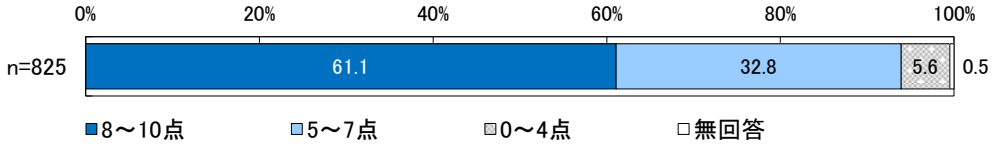


自分の将来について考えを言う機会の有無別にみると、自分のことが『好き』と回答した割合が意見を言う機会がある層で83.6%、意見を言う機会がない層で63.2%、自分のことが『好きではない』と回答した割合が意見を言う機会がある層で16.4%、意見を言う機会がない層で36.8%となっている。

（2）幸福度

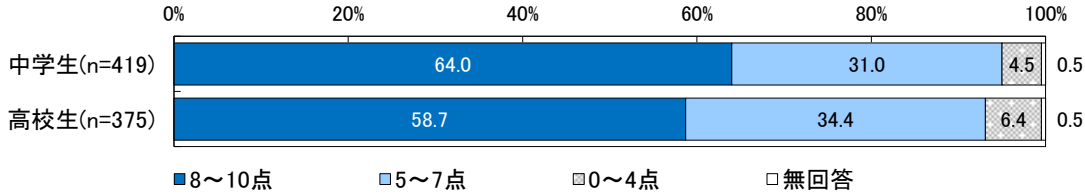
問７　あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を０点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字を１つだけお答えください。

【幸福度】



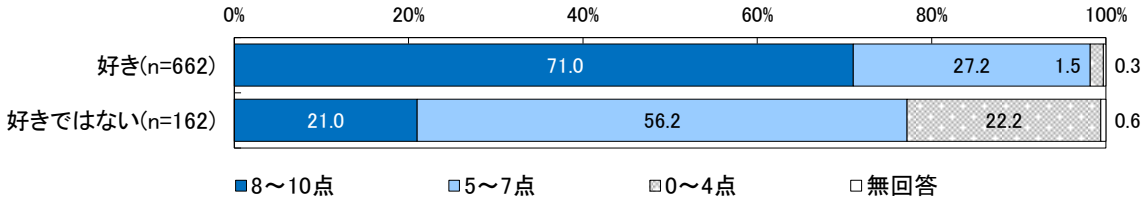
幸福度について、「８～10 点」と回答した割合が 61.1%、「５～７点」と回答した割合が 32.8%、「０～４点」と回答した割合が 5.6%であり、平均 7.7 点となっている。

【幸福度（在学校別）】



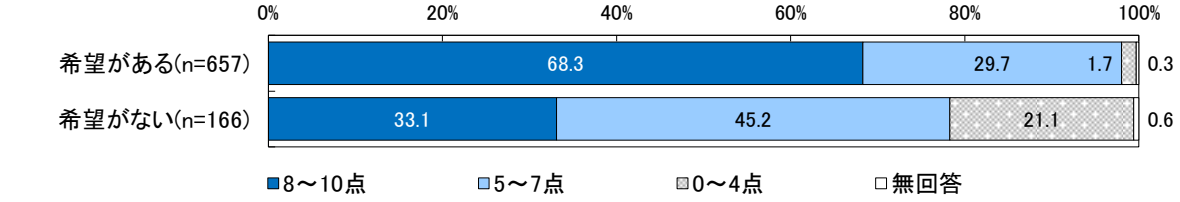
在学校別にみると、幸福度が「８～10 点」と回答した割合が中学生で 64.0%、高校生で 58.7%、「５～７点」と回答した割合が中学生で 31.0%、高校生で 34.4%、「０～４点」と回答した割合が中学生で 4.5%、高校生で 6.4%となっている。

【幸福度（自己肯定感別）】



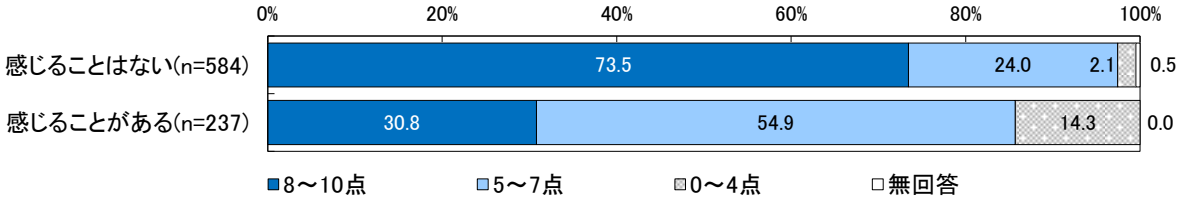
自己肯定感別にみると、幸福度が「８～10 点」と回答した割合が自分のことが好きである層で 71.0%、自分のことが好きではない層で 21.0%、「５～７点」と回答した割合が自分のことが好きである層で 27.2%、自分のことが好きではない層で 56.2%、「０～４点」と回答した割合が自分のことが好きである層で 1.5%、自分のことが好きではない層で 22.2%となっている。

【幸福度（将来への希望の有無別）】



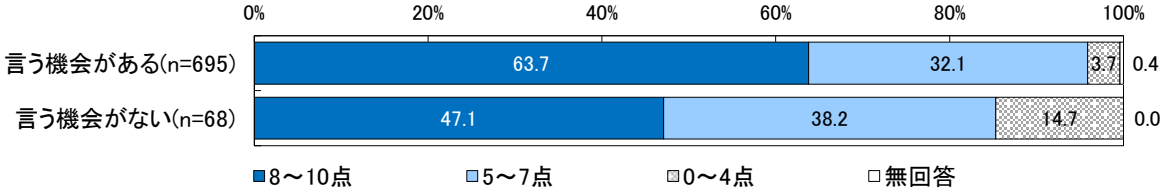
将来への希望の有無別にみると、幸福度が「８～10 点」と回答した割合が将来への希望がある層で 68.3%、将来への希望がない層で 33.1%、「５～７点」と回答した割合が将来への希望がある層で 29.7%、将来への希望がない層で 45.2%、「０～４点」と回答した割合が将来への希望がある層で 1.7%、将来への希望がない層で 21.1%となっている。

【幸福度（孤独を感じる程度別）】



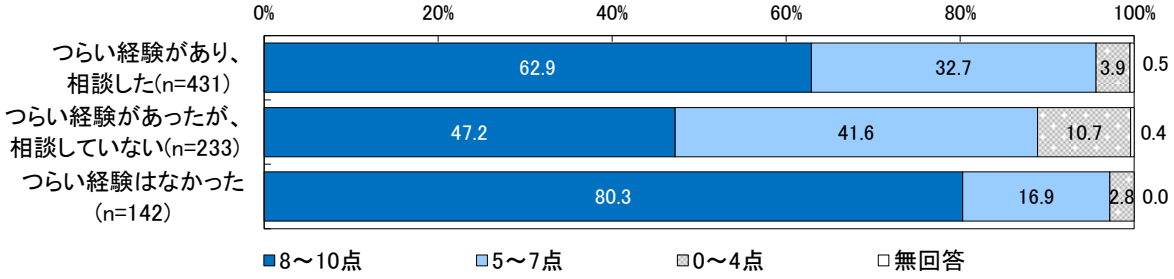
孤独を感じる程度別にみると、幸福度が「８～10 点」と回答した割合が孤独を感じることはない層で 73.5%、孤独を感じることがある層で 30.8%、「５～７点」と回答した割合が孤独を感じることはない層で 24.0%、孤独を感じることがある層で 54.9%、「０～４点」と回答した割合が孤独を感じることはない層で 2.1%、孤独を感じることがある層で 14.3%となっている。

【幸福度（自分の将来について考えを言う機会の有無別）】



自分の将来について考えを言う機会の有無別にみると、幸福度が「８～10 点」と回答した割合が意見を言う機会がある層で 63.7%、意見を言う機会がない層で 47.1%、「５～７点」と回答した割合が意見を言う機会がある層で 32.1%、意見を言う機会がない層で 38.2%、「０～４点」と回答した割合が意見を言う機会がある層で 3.7%、意見を言う機会がない層で 14.7%となっている。

【幸福度（つらい経験・相談の有無別）】

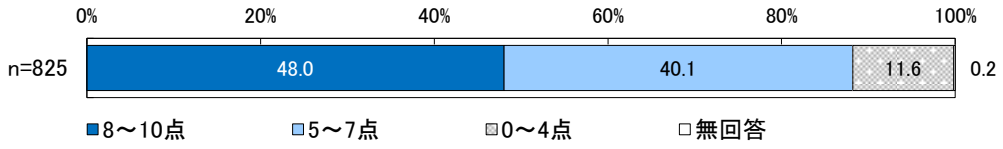


つらい経験・相談の有無別にみると、幸福度が「８～10 点」と回答した割合がつらい経験があり、相談した層で 62.9%、つらい経験があったが、相談していない層で 47.2%、つらい経験はなかった層で 80.3%、「５～７点」と回答した割合がつらい経験があり、相談した層で 32.7%、つらい経験があったが、相談していない層で 41.6%、つらい経験はなかった層で 16.9%、「０～４点」と回答した割合がつらい経験があり、相談した層で 3.9%、つらい経験があったが、相談していない層で 10.7%、つらい経験はなかった層で 2.8%となっている。

（3）地域の暮らしの満足度

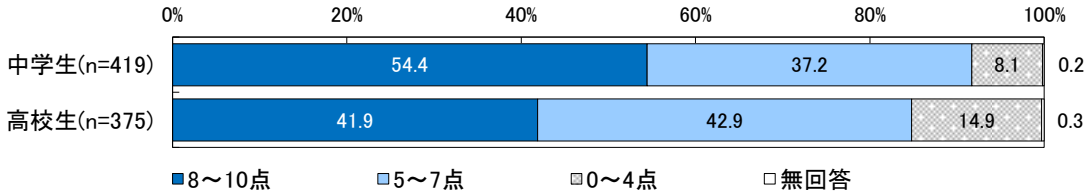
問８　あなたの住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか。「とても満足」を 10 点、「とても不満足」を０点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字を１つだけお答えください。

【地域の暮らしの満足度】



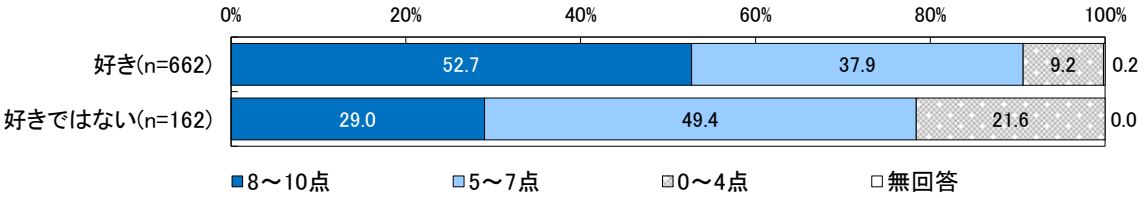
地域の暮らしの満足度について、「８～10 点」と回答した割合が 48.0%、「５～７点」と回答した割合が 40.1%、「０～４点」と回答した割合が 11.6%であり、平均 7.1 点となっている。

【地域の暮らしの満足度（在学校別）】



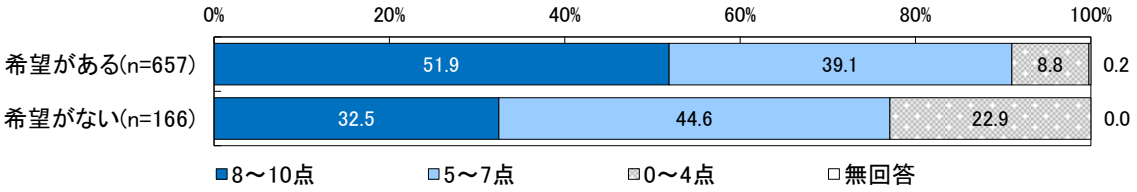
在学校別にみると、満足度が「８～10 点」と回答した割合が中学生で 54.4%、高校生で 41.9%、「５～７点」と回答した割合が中学生で 37.2%、高校生で 42.9%、「０～４点」と回答した割合が中学生で 8.1%、高校生で 14.9%となっている。

【地域の暮らしの満足度（自己肯定感別）】



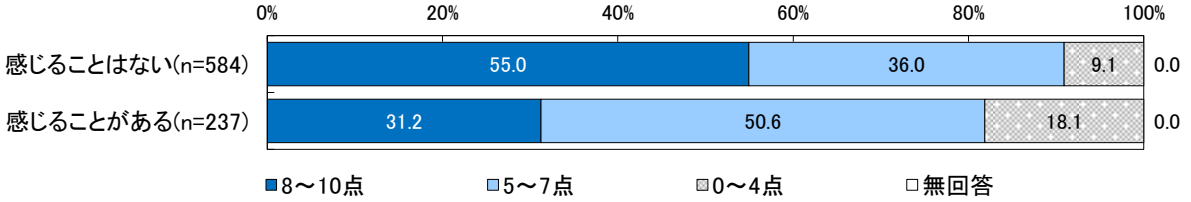
自己肯定感別にみると、満足度が「８～10 点」と回答した割合が自分のことが好きである層で 52.7%、自分のことが好きではない層で 29.0%、「５～７点」と回答した割合が自分のことが好きである層で 37.9%、自分のことが好きではない層で 49.4%、「０～４点」と回答した割合が自分のことが好きである層で 9.2%、自分のことが好きではない層で 21.6%となっている。

【地域の暮らしの満足度（将来への希望の有無別）】



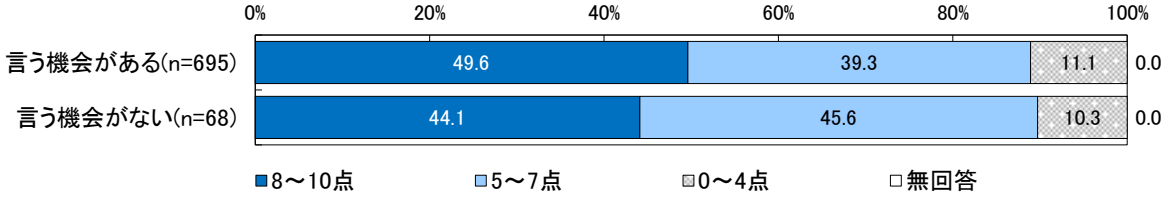
将来への希望の有無別にみると、満足度が「８～10 点」と回答した割合が将来への希望がある層で 51.9%、将来への希望がない層で 32.5%、「５～７点」と回答した割合が将来への希望がある層で 39.1%、将来への希望がない層で 44.6%、「０～４点」と回答した割合が将来への希望がある層で 8.8%、将来への希望がない層で 22.9%となっている。

【地域の暮らしの満足度（孤独を感じる程度別）】



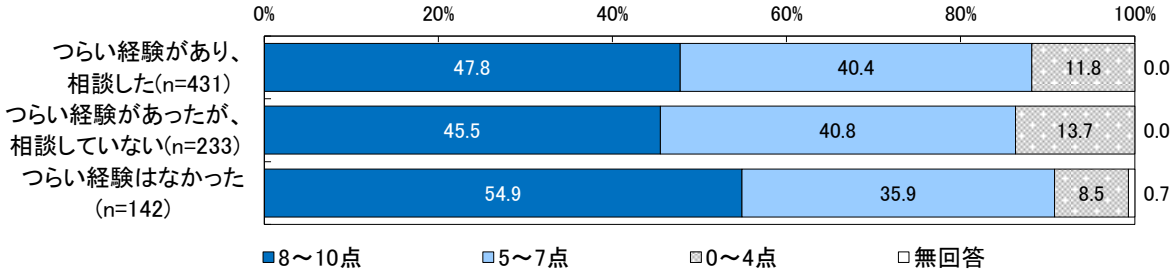
孤独を感じる程度別にみると、満足度が「８～10 点」と回答した割合が孤独を感じることはない層で 55.0%、孤独を感じることがある層で 31.2%、「５～７点」と回答した割合が孤独を感じることはない層で 36.0%、孤独を感じることがある層で 50.6%、「０～４点」と回答した割合が孤独を感じることはない層で 9.1%、孤独を感じることがある層で 18.1%となっている。

【地域の暮らしの満足度（自分の将来について考えを言う機会の有無別）】



自分の将来について考えを言う機会の有無別にみると、満足度が「８～10 点」と回答した割合が意見を言う機会がある層で 49.6%、意見を言う機会がない層で 44.1%、「５～７点」と回答した割合が意見を言う機会がある層で 39.3%、意見を言う機会がない層で 45.6%、「０～４点」と回答した割合が意見を言う機会がある層で 11.1%、意見を言う機会がない層で 10.3%となっている。

【地域の暮らしの満足度（つらい経験・相談の有無別）】

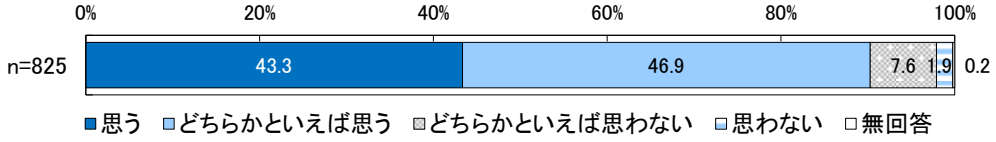


つらい経験・相談の有無別にみると、満足度が「８～10 点」と回答した割合がつらい経験があり、相談した層で 47.8%、つらい経験があったが、相談していない層で 45.5%、つらい経験はなかった層で 54.9%、「５～７点」と回答した割合がつらい経験があり、相談した層で 40.4%、つらい経験があったが、相談していない層で 40.8%、つらい経験はなかった層で 35.9%、「０～４点」と回答した割合がつらい経験があり、相談した層で 11.8%、つらい経験があったが、相談していない層で 13.7%、つらい経験はなかった層で 8.5%となっている。

（4）社会貢献への意向

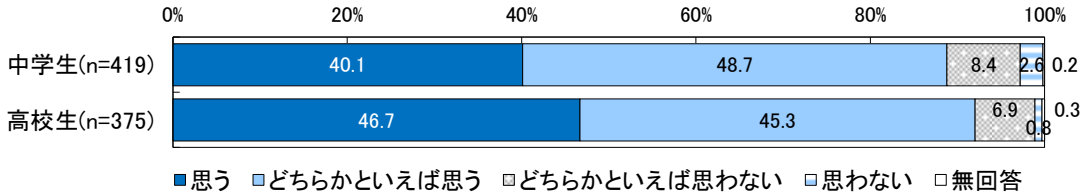
問９　あなたは、社会のために役立つことをしたいと思いますか。（○は１つ）

【社会貢献への意向】



社会貢献への意向について、社会のために役立つことをしたいと『思う』(「思う」+「どちらかといえば思う」）と回答した割合が 90.2%、『思わない』(「思わない」+「どちらかといえば思わない」）と回答した割合が 9.5%となっている。

【社会貢献への意向（在学校別）】

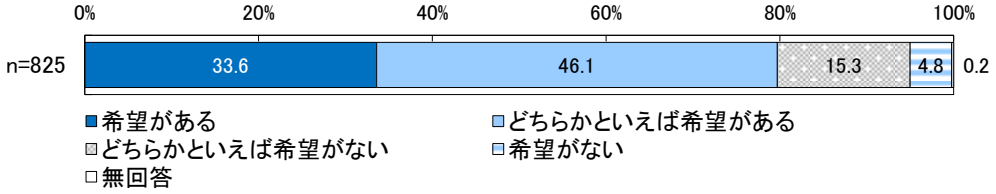


在学校別にみると、社会のために役立つことをしたいと『思う』と回答した割合が中学生で 88.8%、高校生で 92.0%、『思わない』と回答した割合が中学生で 11.0%、高校生で 7.7%となっている。

（5）将来への希望

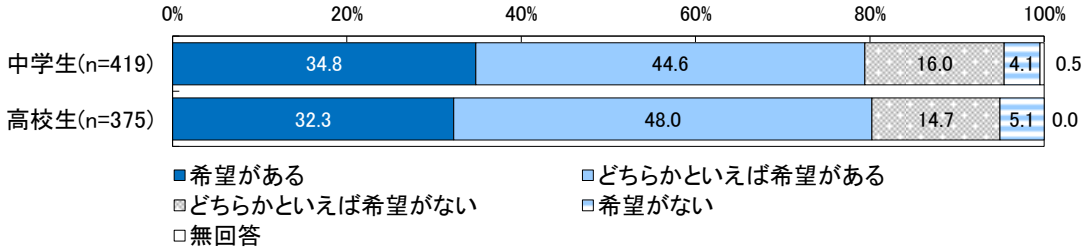
問 10　あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。（○は１つ）

【将来への希望の有無】



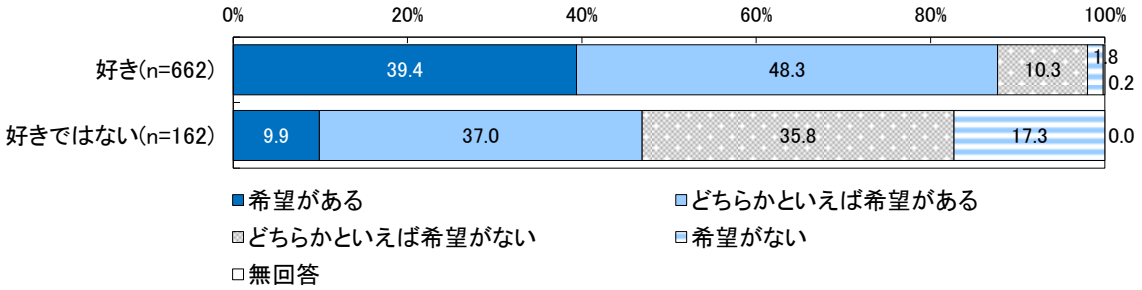
将来への希望の有無について、『希望がある』（「希望がある」＋「どちらかといえば希望がある」）と回答した割合が 79.7%、『希望がない』（「希望がない」＋「どちらかといえば希望がない」）と回答した割合が 20.1%となっている。

【将来への希望の有無（在学校別）】



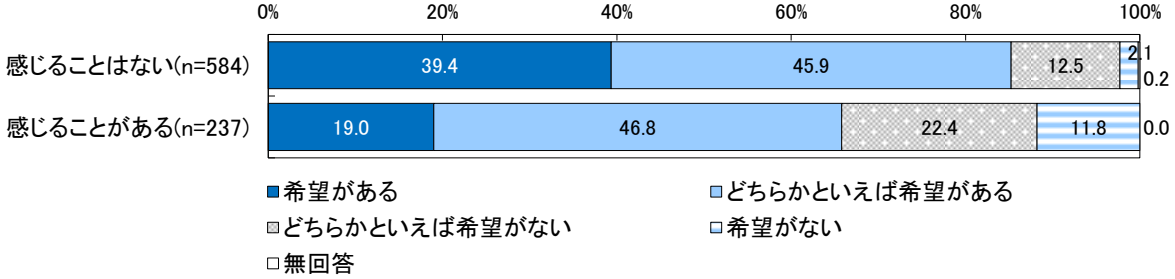
在学校別にみると、『希望がある』と回答した割合が中学生で 79.4%、高校生で 80.3%、『希望がない』と回答した割合が中学生で 20.1%、高校生で 19.8%となっている。

【将来への希望の有無（自己肯定感別）】



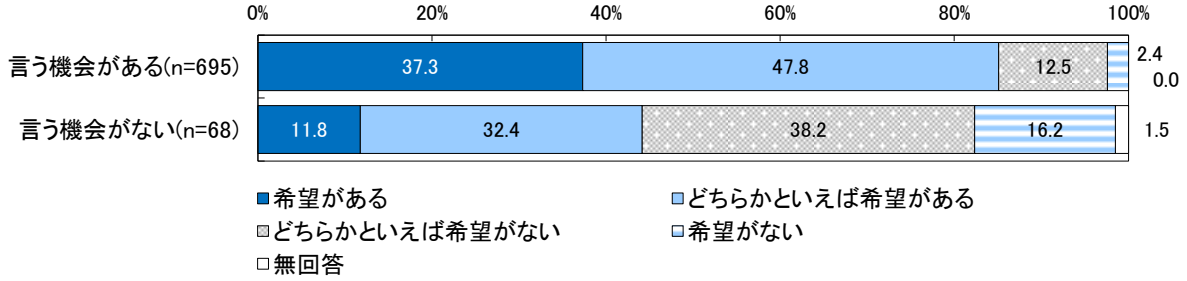
自己肯定感別にみると、『希望がある』と回答した割合が自分のことが好きである層で 87.7%、自分のことが好きではない層で 46.9%、『希望がない』と回答した割合が自分のことが好きである層で 12.1%、自分のことが好きではない層で 53.1%となっている。

【将来への希望の有無（孤独を感じる程度別）】



孤独を感じる程度別にみると、『希望がある』と回答した割合が孤独を感じることはない層で85.3%、孤独を感じることがある層で 65.8%、『希望がない』と回答した割合が孤独を感じることはない層で 14.6%、孤独を感じることがある層で 34.2%となっている。

【将来への希望の有無（自分の将来について考えを言う機会の有無別）】

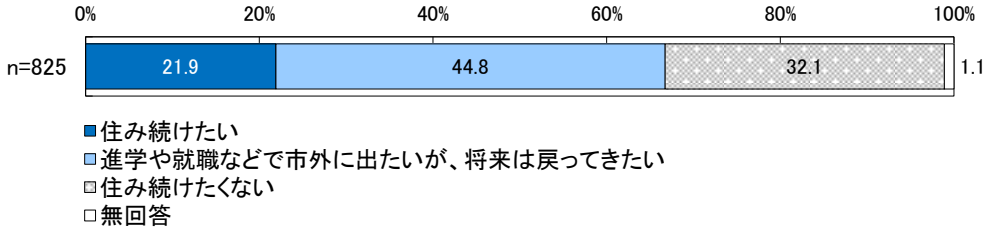


自分の将来について考えを言う機会の有無別にみると、『希望がある』と回答した割合が意見を言う機会がある層で 85.1%、意見を言う機会がない層で 44.2%、『希望がない』と回答した割合が意見を言う機会がある層で 14.9%、意見を言う機会がない層で 54.4%となっている。

（6）尾道市での居住継続意向

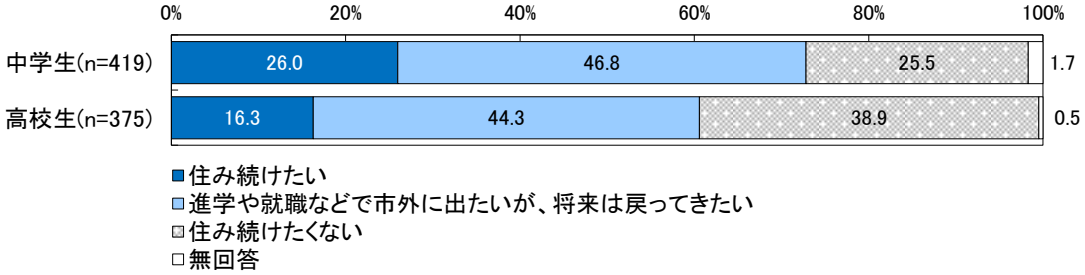
問 11　あなたは、大人になってから（18 歳以上）も尾道市に住み続けたいと思いますか。
（○は１つ）

【尾道市での居住継続意向】



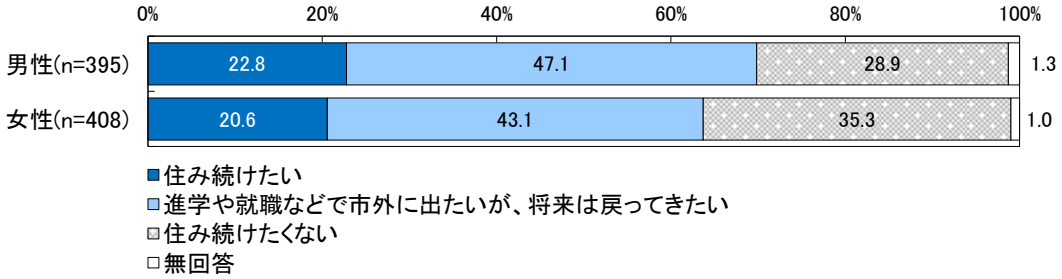
尾道市での居住継続意向について、「住み続けたい」と回答した割合が 21.9%、「進学や就職などで市外に出たいが、将来は戻ってきたい」と回答した割合が 44.8%、「住み続けたくない」と回答した割合が 32.1%となっている。

【尾道市での居住継続意向（在学校別）】



在学校別にみると、「住み続けたい」と回答した割合が中学生で 26.0%、高校生で 16.3%、「進学や就職などで市外に出たいが、将来は戻ってきたい」と回答した割合が中学生で 46.8%、高校生で 44.3%、「住み続けたくない」と回答した割合が中学生で 25.5%、高校生で 38.9%となっている。

【尾道市での居住継続意向（性別）】

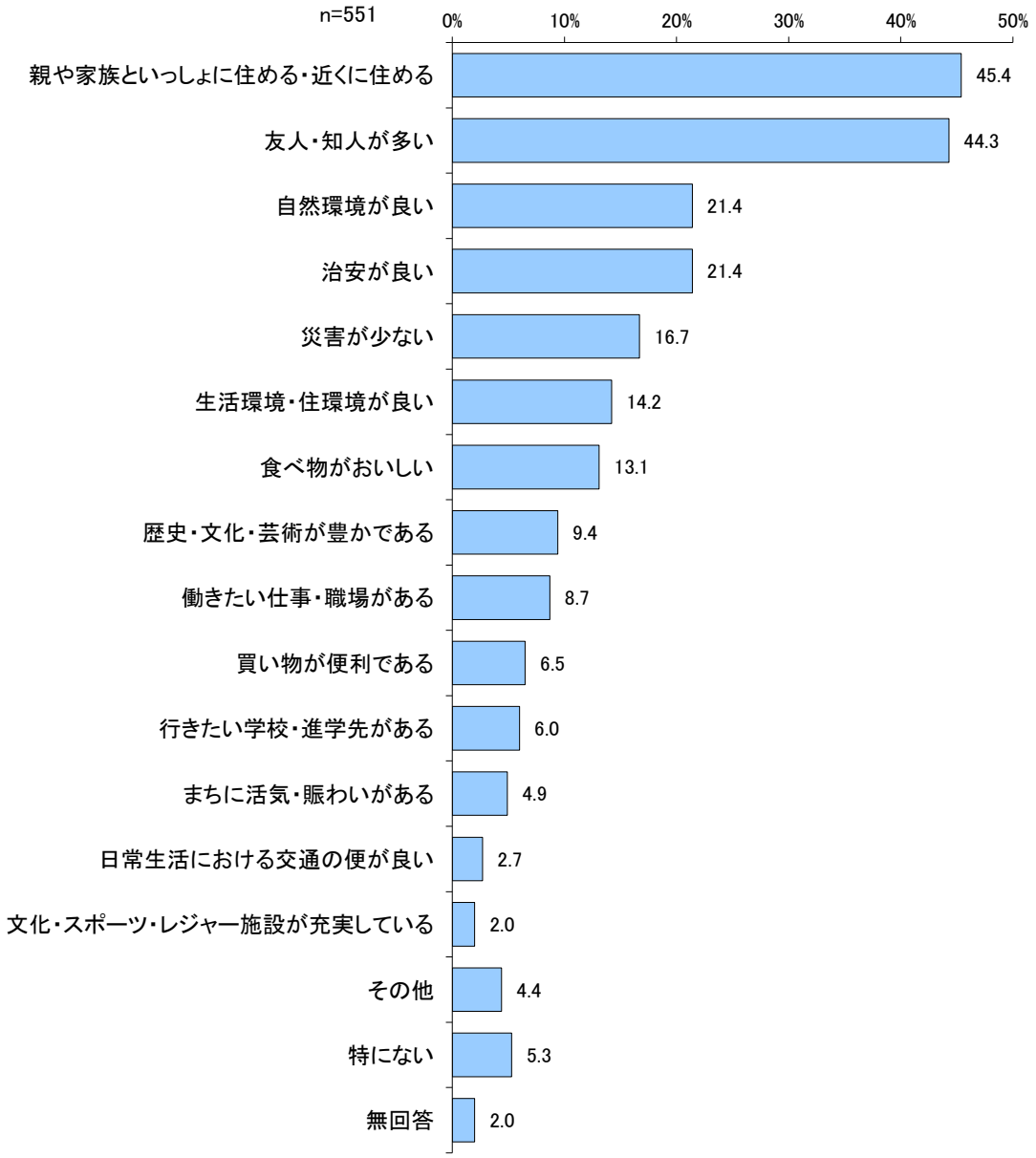


性別にみると、「住み続けたい」と回答した割合が男性で 22.8%、女性で 20.6%、「進学や就職などで市外に出たいが、将来は戻ってきたい」と回答した割合が男性で 47.1%、女性で 43.1%、「住み続けたくない」と回答した割合が男性で 28.9%、女性で 35.3%となっている。

問 11 で「住み続けたい」「進学や就職などで市外に出たいが、将来は戻ってきたい」と回答した人のみ回答

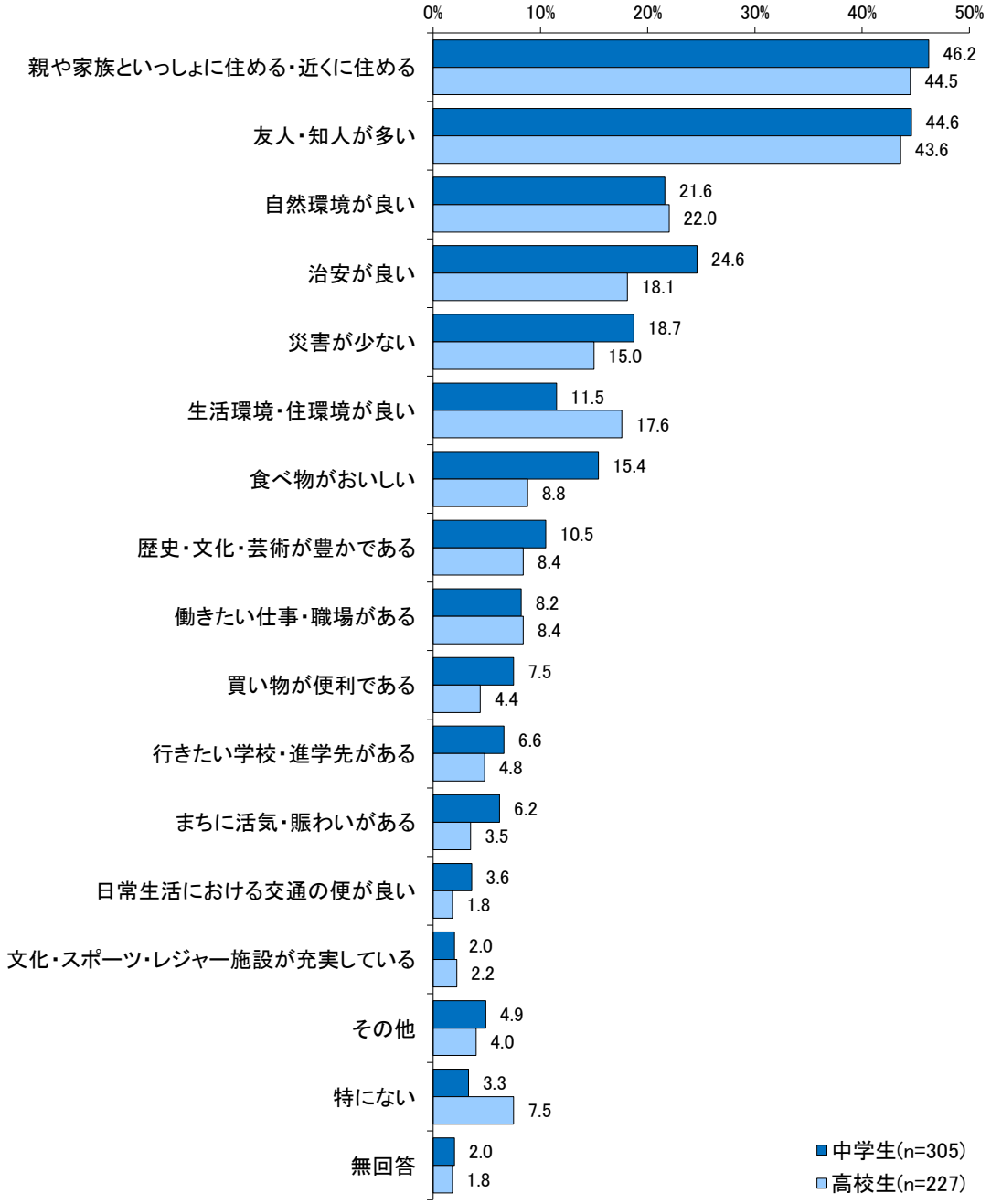
問 11-1　尾道市に住み続けたい、または将来は戻ってきたい理由を教えてください。
（○は３つまで）

【尾道市に住み続けたい理由】



尾道市に住み続けたい理由について、「親や家族といっしょに住める・近くに住める」と回答した割合が 45.4%と最も高く、次いで「友人・知人が多い」（44.3%）となっている。

【尾道市に住み続けたい理由（在学校別）】



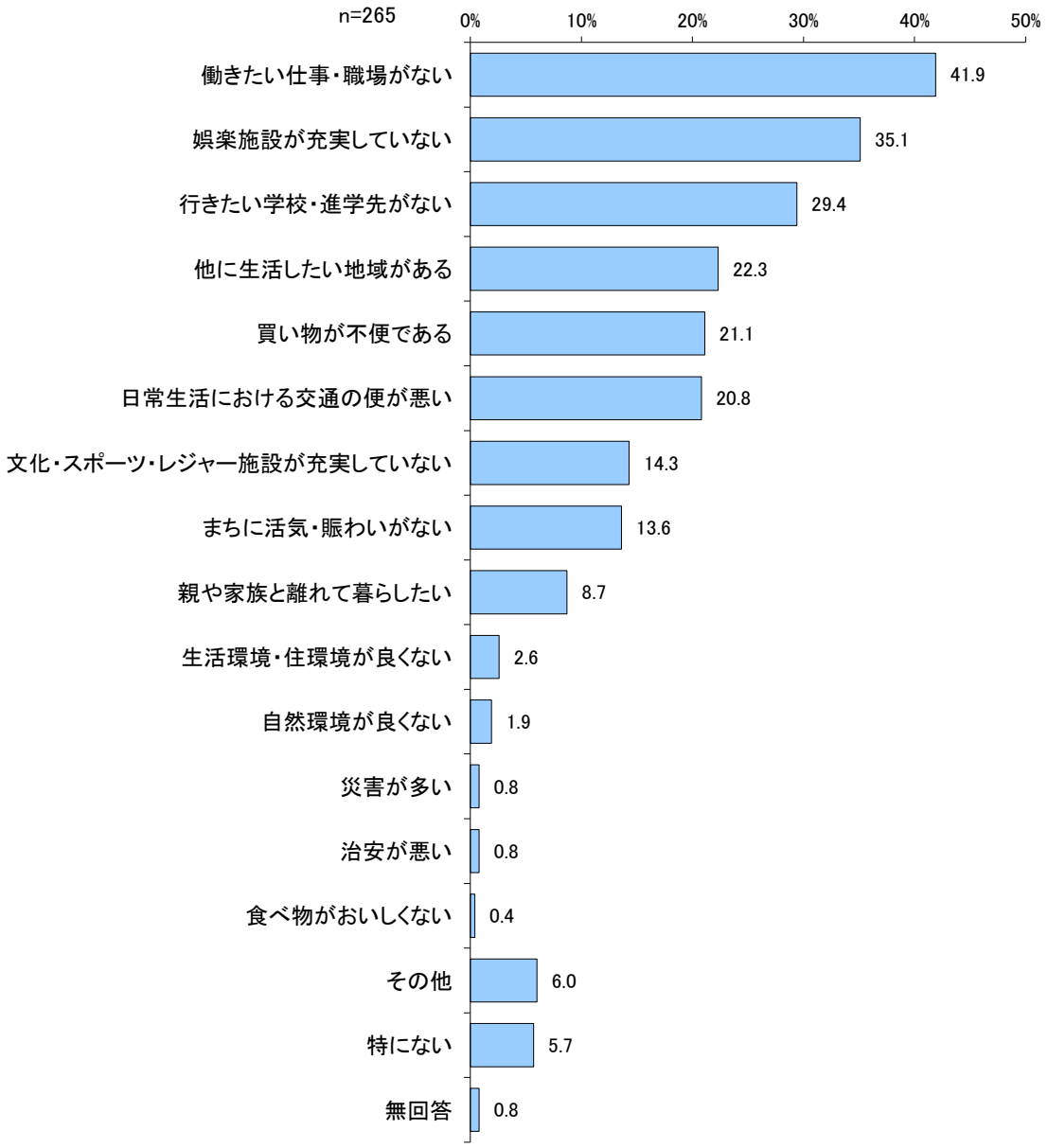
在学校別にみると、中学生では、「親や家族といっしょに住める・近くに住める」と回答した割合が 46.2%と最も高く、次いで「友人・知人が多い」（44.6%）となっている。

高校生では、「親や家族といっしょに住める・近くに住める」と回答した割合が 44.5%と最も高く、次いで「友人・知人が多い」（43.6%）となっている。

問 11 で「住み続けたくない」と回答した人のみ回答

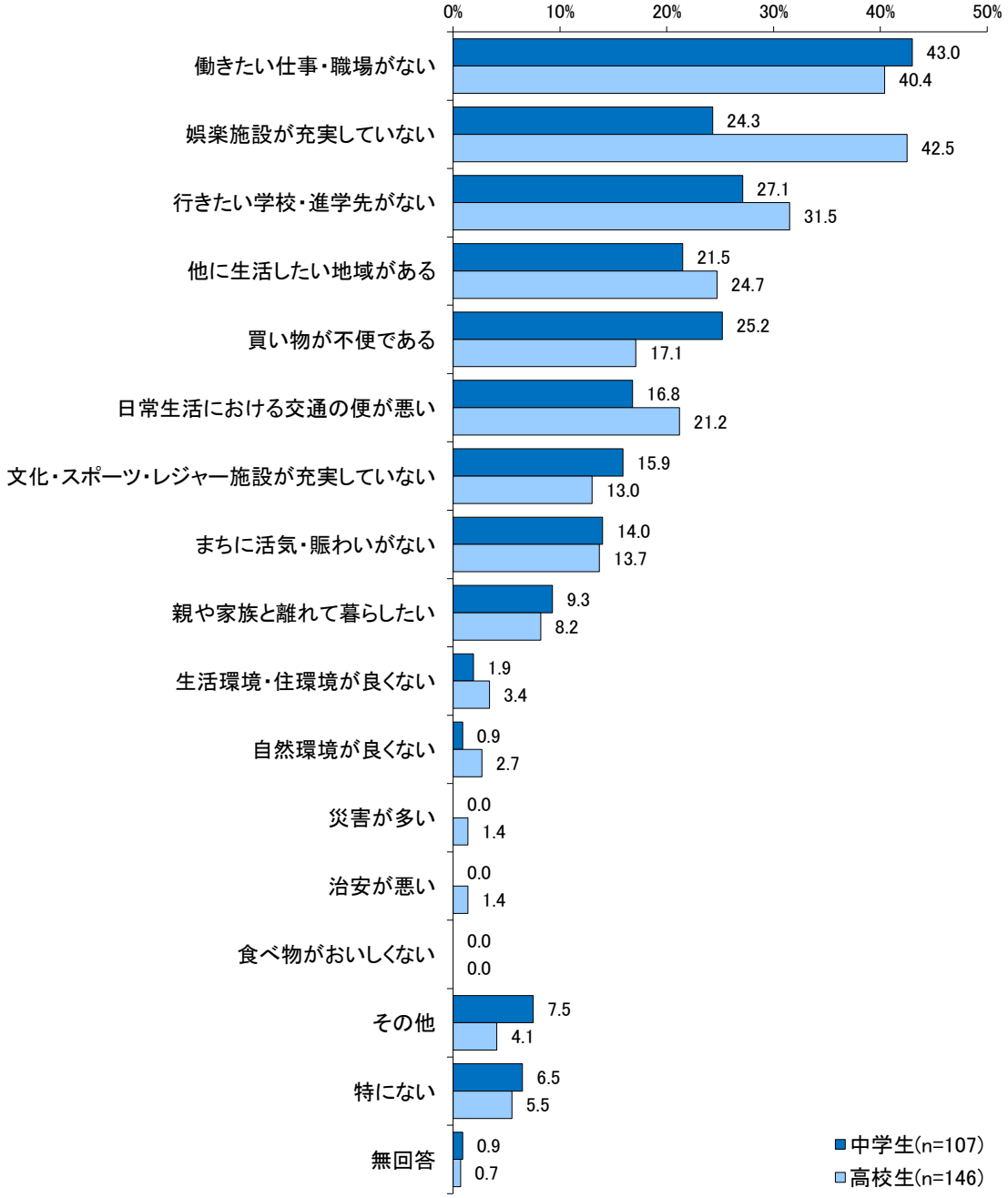
問 11-2　尾道市に住み続けたくない理由を教えてください。（○は３つまで）

【尾道市に住み続けたくない理由】



尾道市に住み続けたくない理由について、「働きたい仕事・職場がない」と回答した割合が41.9％と最も高く、「娯楽施設が充実していない」（35.1％）、「行きたい学校・進学先がない」（29.4％）が続いている。

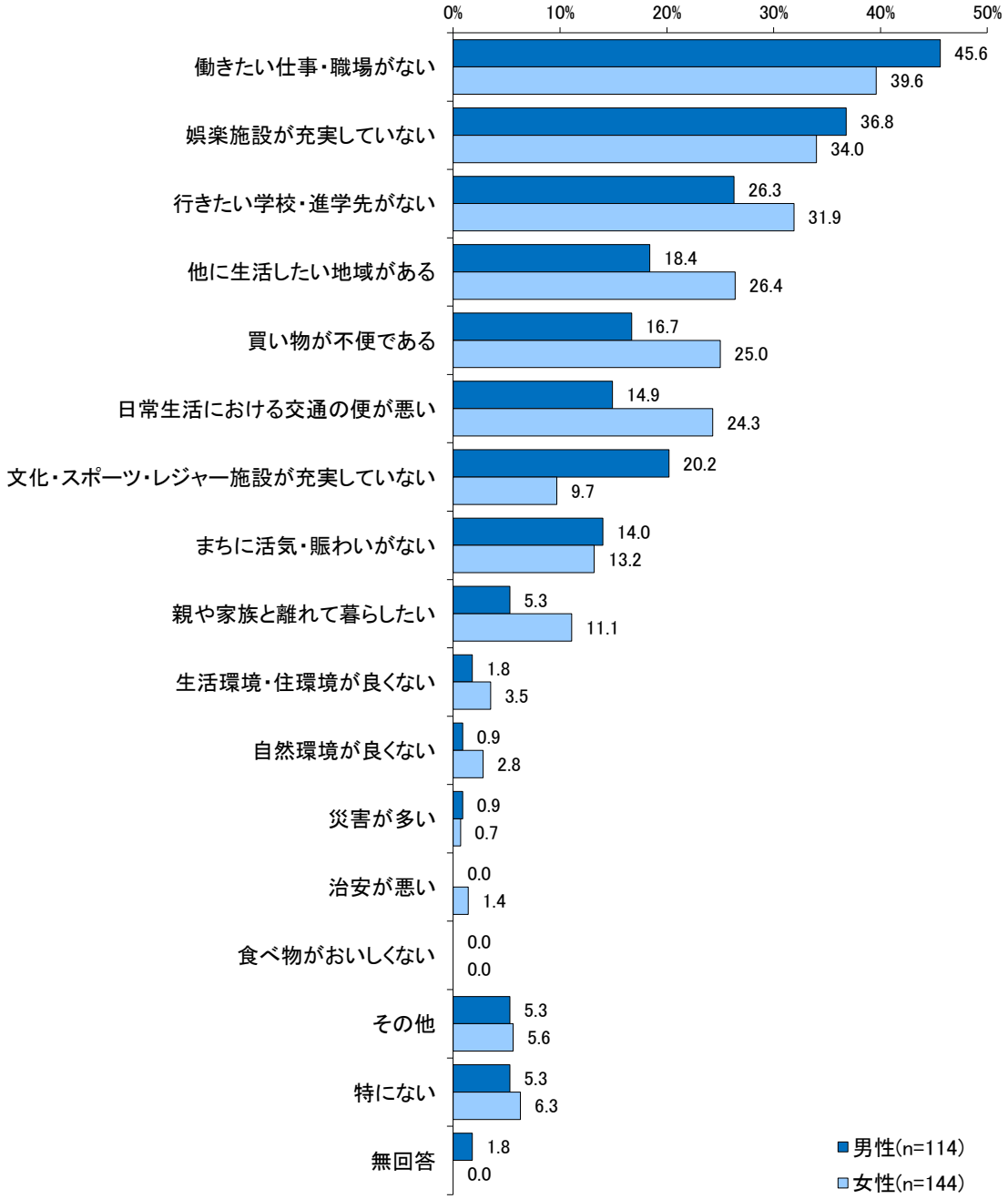
【尾道市に住み続けたくない理由（在学校別）】



在学校別にみると、中学生では、「働きたい仕事・職場がない」と回答した割合が 43.0%と最も高く、「行きたい学校・進学先がない」(27.1%)、「買い物が不便である」(25.2%)、「娯楽施設が充実していない」(24.3%) が続いている。

高校生では、「娯楽施設が充実していない」と回答した割合が 42.5%と最も高く、「働きたい仕事・職場がない」(40.4%)、「行きたい学校・進学先がない」(31.5%) が続いている。

【尾道市に住み続けたくない理由（性別）】



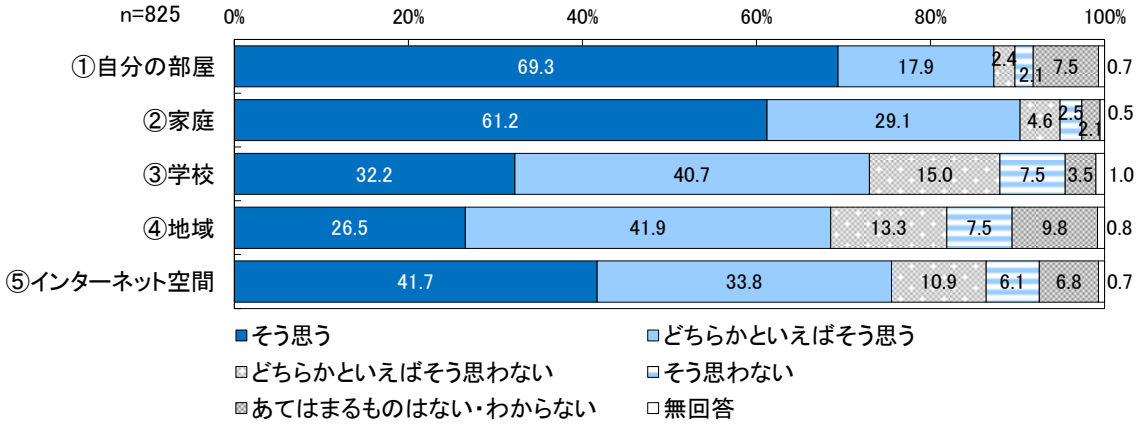
性別にみると、男性では、「働きたい仕事・職場がない」と回答した割合が 45.6%と最も高く、「娯楽施設が充実していない」（36.8%）、「行きたい学校・進学先がない」（26.3%）が続いている。

女性では、「働きたい仕事・職場がない」と回答した割合が 39.6%と最も高く、「娯楽施設が充実していない」（34.0%）、「行きたい学校・進学先がない」（31.9%）が続いている。

（7）自分の居場所

問 12　次の場所は、今のあなたにとって居場所（ほっとできる場所、居心地の良い場所など）になっていますか。（○はそれぞれ１つずつ）

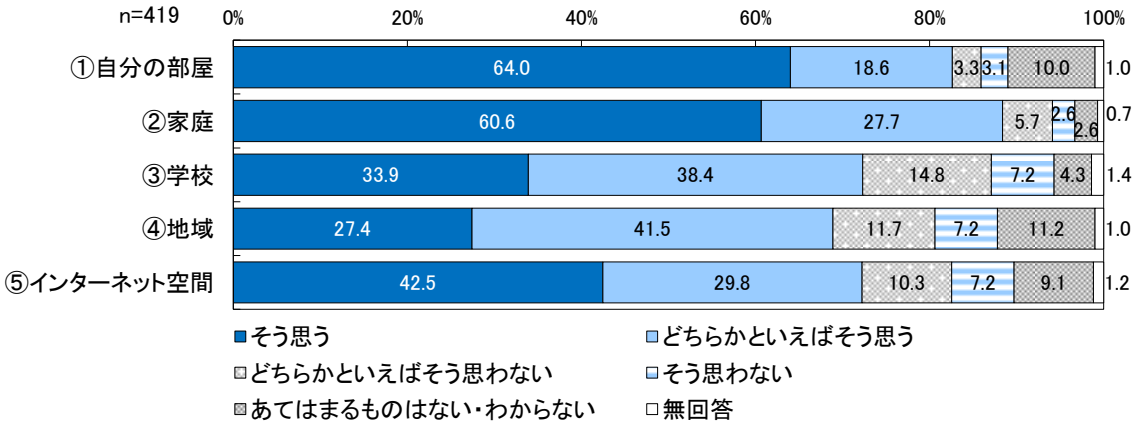
【自分の居場所】



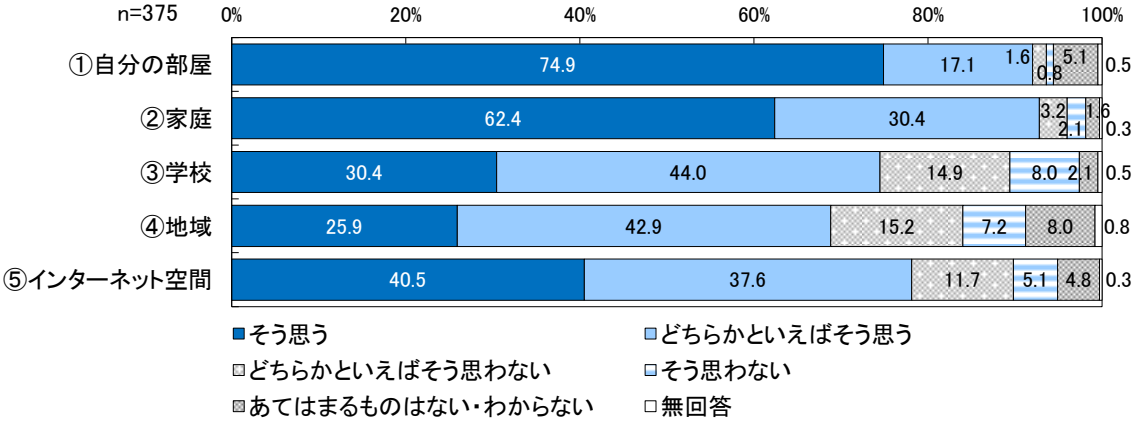
自分の居場所について、居心地の良い場所だと『思う』（「そう思う」＋「どちらかといえばそう思う」）と回答した割合が「①自分の部屋」で 87.2%、「②家庭」で 90.3%、「③学校」で 72.9%、「④地域」で 68.4%、「⑤インターネット空間」で 75.5%となっている。

【自分の居場所（在学校別）】

（中学生）

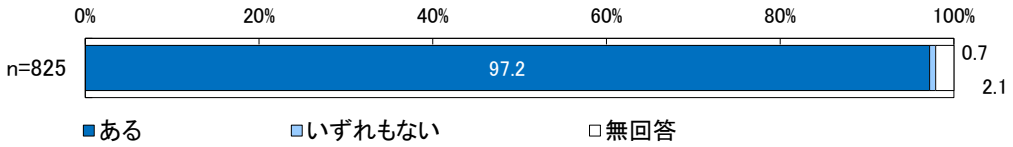


（高校生）



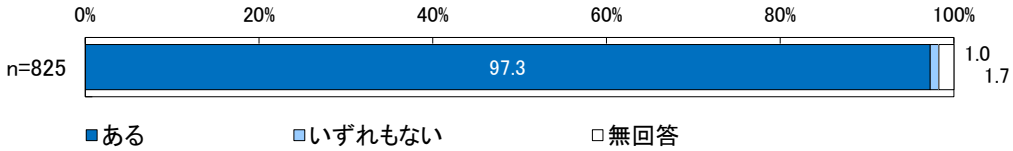
在学校別にみると、居心地の良い場所だと『思う』と回答した割合は、「①自分の部屋」が中学生で 82.6%、高校生で 92.0%、「②家庭」が中学生で 88.3%、高校生で 92.8%、「③学校」が中学生で 72.3%、高校生で 74.4%、「④地域」が中学生で 68.9%、高校生で 68.8%、「⑤インターネット空間」が中学生で 72.3%、高校生で 78.1%となっている。

【自分の居場所の有無】



自分の居場所の有無について、「いずれもない」に該当する割合が 0.7%となっている。

【自分の居場所の有無（自分の部屋以外）】

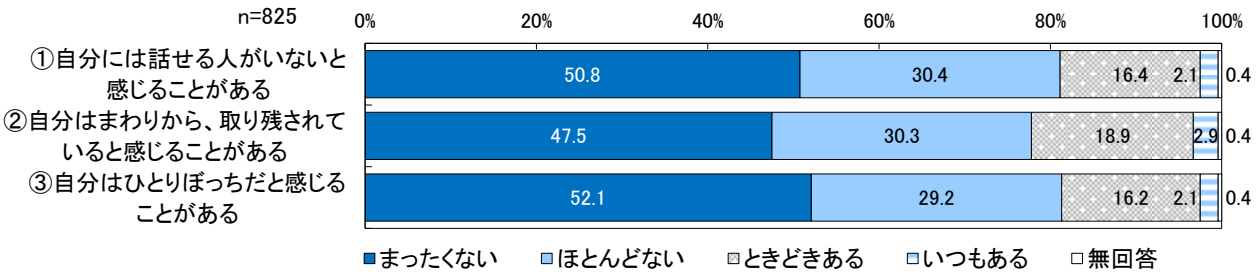


自分の居場所の有無について、自分の部屋以外で「いずれもない」に該当する割合が 1.0%となっている。

（8）孤独の感じ方

問 13　次の①から③の項目について、あなたはどれくらいよく感じていますか。
（○はそれぞれ１つずつ）

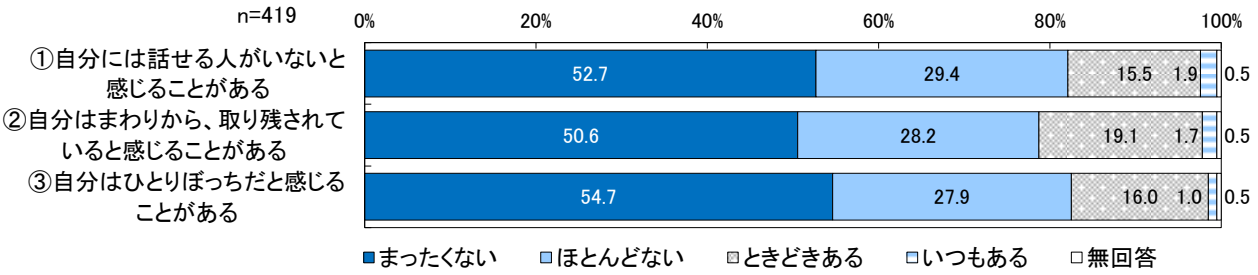
【孤独の感じ方】



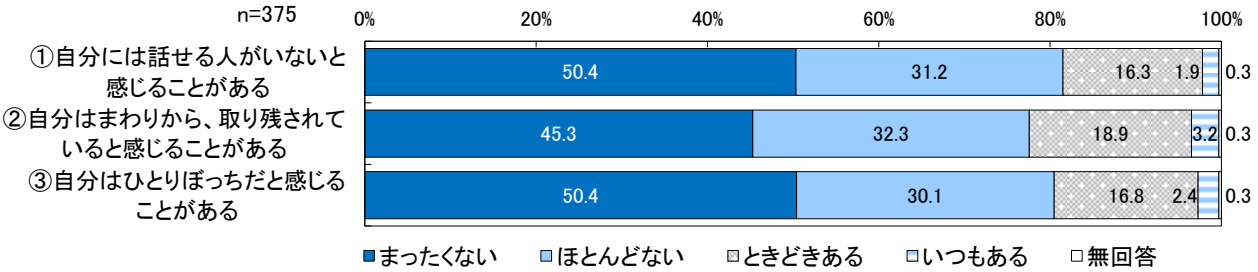
孤独の感じ方について、『ない』（「まったくない」＋「ほとんどない」）と回答した割合が「①自分には話せる人がいないと感じることがある」で 81.2%、「②自分はまわりから、取り残されていると感じることがある」で 77.8%、「③自分はひとりぼっちだと感じることがある」で 81.3%、『ある』（「いつもある」＋「ときどきある」）と回答した割合が「①自分には話せる人がいないと感じることがある」で 18.5%、「②自分はまわりから、取り残されていると感じることがある」で 21.8%、「③自分はひとりぼっちだと感じることがある」で 18.3%となっている。

【孤独の感じ方（在学校別）】

（中学生）



（高校生）

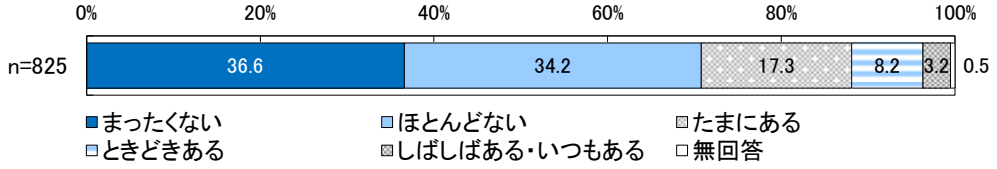


在学校別にみると、『ある』と回答した割合は「①自分には話せる人がいないと感じることがある」が中学生で 17.4%、高校生で 18.2%、「②自分はまわりから、取り残されていると感じることがある」が中学生で 20.8%、高校生で 22.1%、「③自分はひとりぼっちだと感じることがある」が中学生で 17.0%、高校生で 19.2%となっている。

（9）孤独を感じる程度

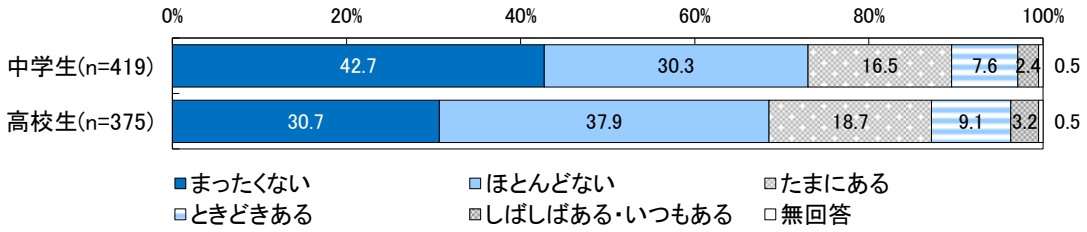
問 14　あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。（○は１つ）

【孤独を感じる程度】



孤独だと感じる程度について、『ない』（「まったくない」＋「ほとんどない」）と回答した割合が 70.8%、『ある』（「しばしばある・いつもある」＋「ときどきある」＋「たまにある」）と回答した割合が 28.7%となっている。

【孤独を感じる程度（在学校別）】



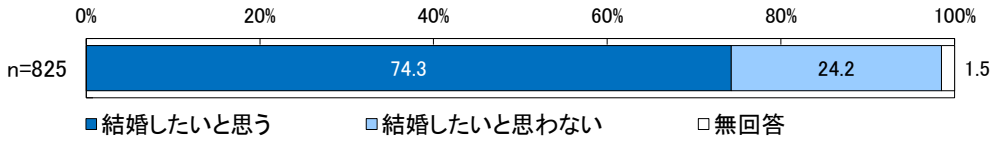
在学校別にみると、『ない』と回答した割合が中学生で 73.0%、高校生で 68.6%、『ある』と回答した割合が中学生で 26.5%、高校生で 31.0%となっている。

3 結婚･子どもをもつことについて

（1）結婚への希望

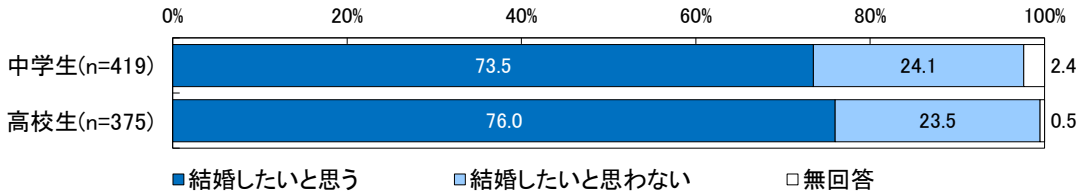
問 15　あなたは、将来の結婚についてどう思いますか。（○は１つ）

【結婚への希望】



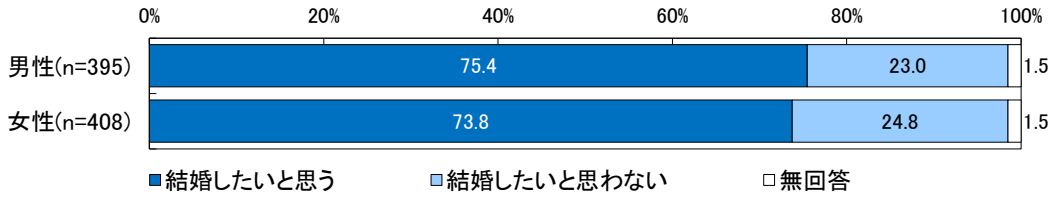
結婚への希望について、「結婚したいと思う」と回答した割合が 74.3%、「結婚したいと思わない」と回答した割合が 24.2%となっている。

【結婚への希望（在学校別）】



在学校別にみると､「結婚したいと思う」と回答した割合が中学生で 73.5%､高校生で 76.0%､「結婚したいと思わない」と回答した割合が中学生で 24.1%、高校生で 23.5%となっている。

【結婚への希望（性別）】

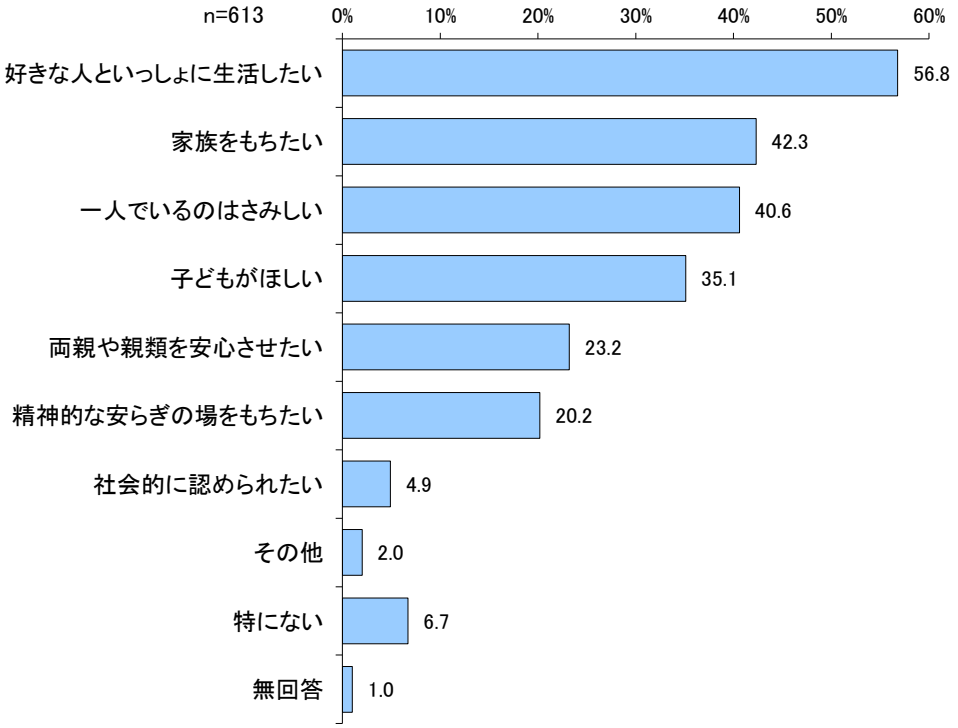


性別にみると、「結婚したいと思う」と回答した割合が男性で 75.4%、女性で 73.8%、「結婚したいと思わない」と回答した割合が男性で 23.0%、女性で 24.8%となっている。

問 15 で「結婚したいと思う」と回答した人のみ回答

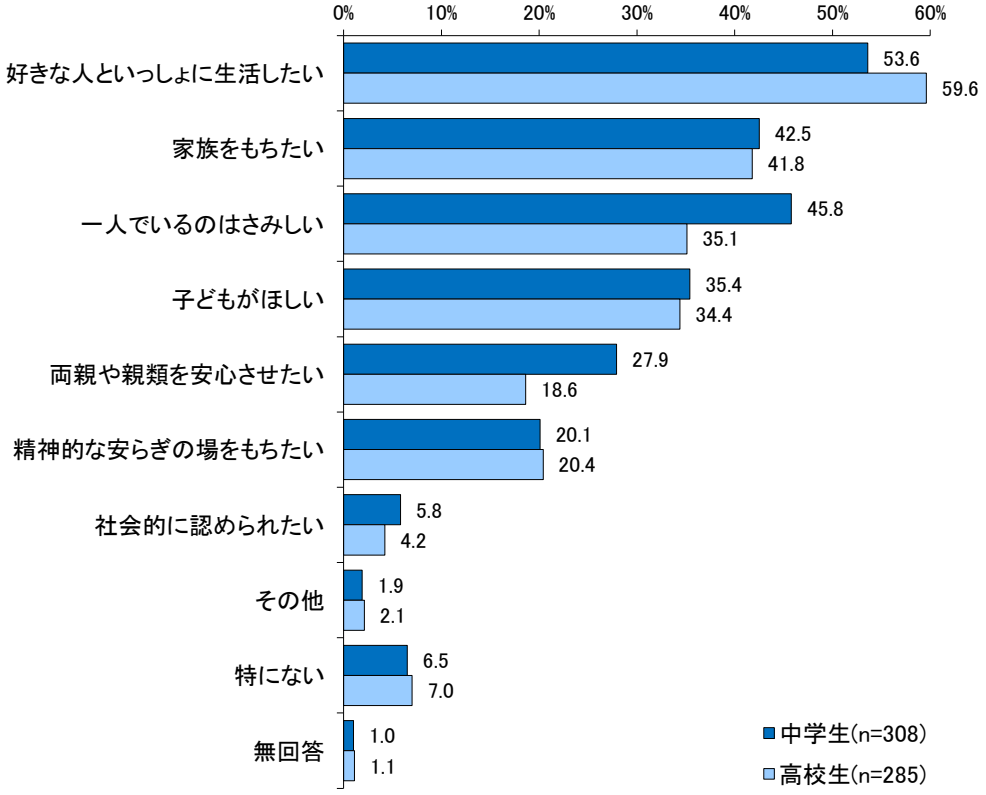
問 15-1　結婚したいと思う理由は何ですか（○はいくつでも）

【結婚したいと思う理由】



結婚したいと思う理由について、「好きな人といっしょに生活したい」と回答した割合が56.8%と最も高く、「家族をもちたい」(42.3%)、「一人でいるのはさみしい」(40.6%)、「子どもがほしい」(35.1%) が続いている。

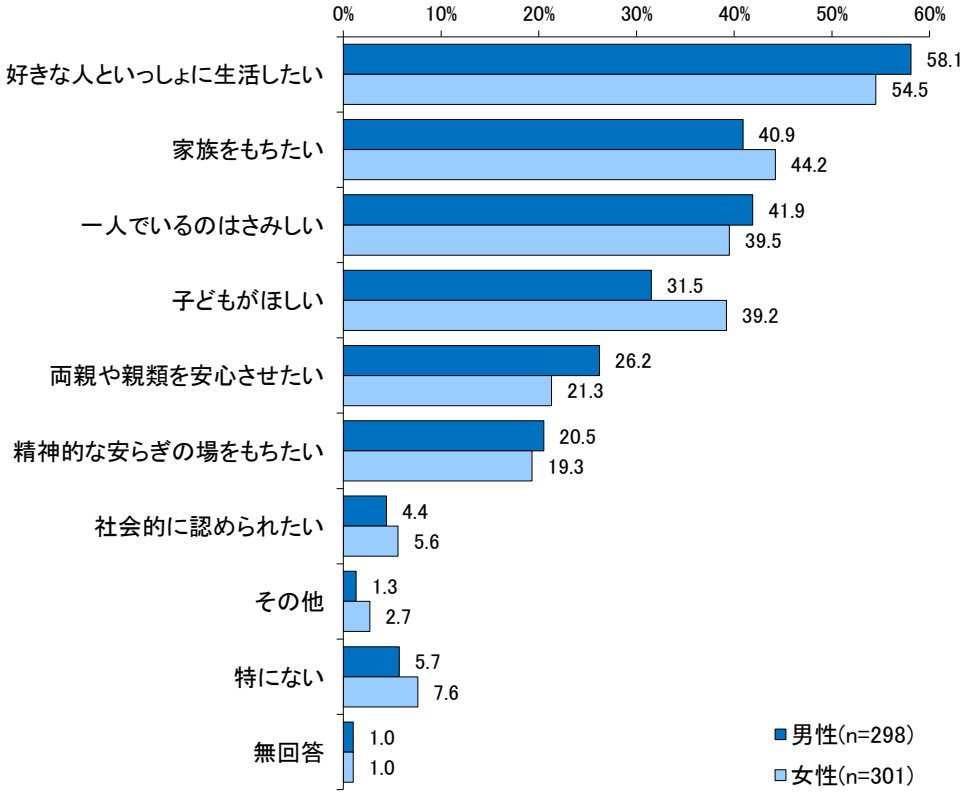
【結婚したいと思う理由（在学校別）】



在学校別にみると、中学生では、「好きな人といっしょに生活したい」と回答した割合が53.6%と最も高く、次いで「一人でいるのはさみしい」（45.8%）となっている。

高校生では、「好きな人といっしょに生活したい」と回答した割合が 59.6%と最も高く、次いで「家族をもちたい」（41.8%）となっている。

【結婚したいと思う理由（性別）】



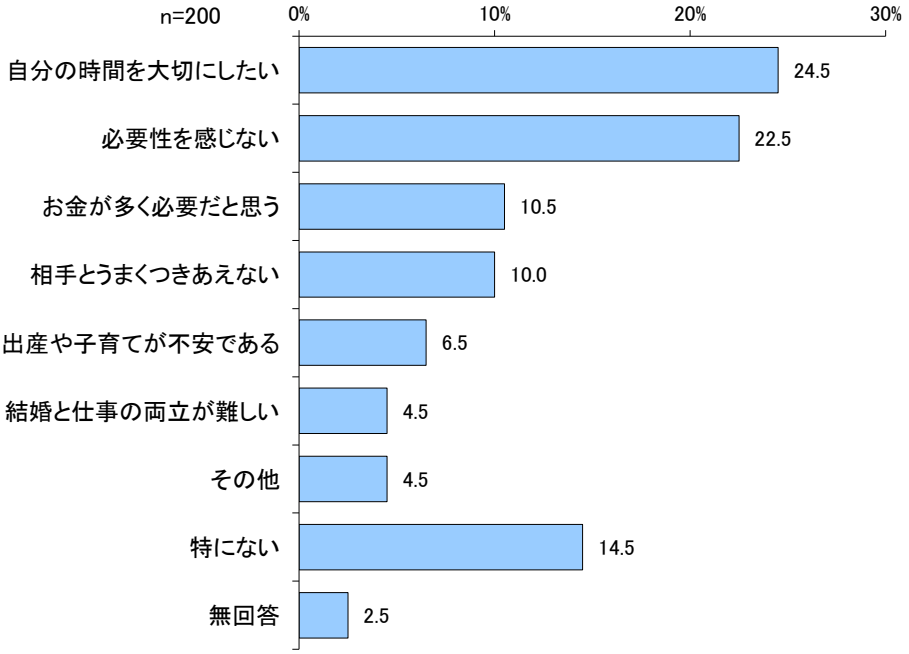
性別にみると、男性では、「好きな人といっしょに生活したい」と回答した割合が 58.1%と最も高く、「一人でいるのはさみしい」(41.9%)、「家族をもちたい」(40.9%) が続いている。

女性では、「好きな人といっしょに生活したい」と回答した割合が 54.5%と最も高く、「家族をもちたい」(44.2%)、「一人でいるのはさみしい」(39.5%) が続いている。

問 15 で「結婚したいと思わない」と回答した人のみ回答

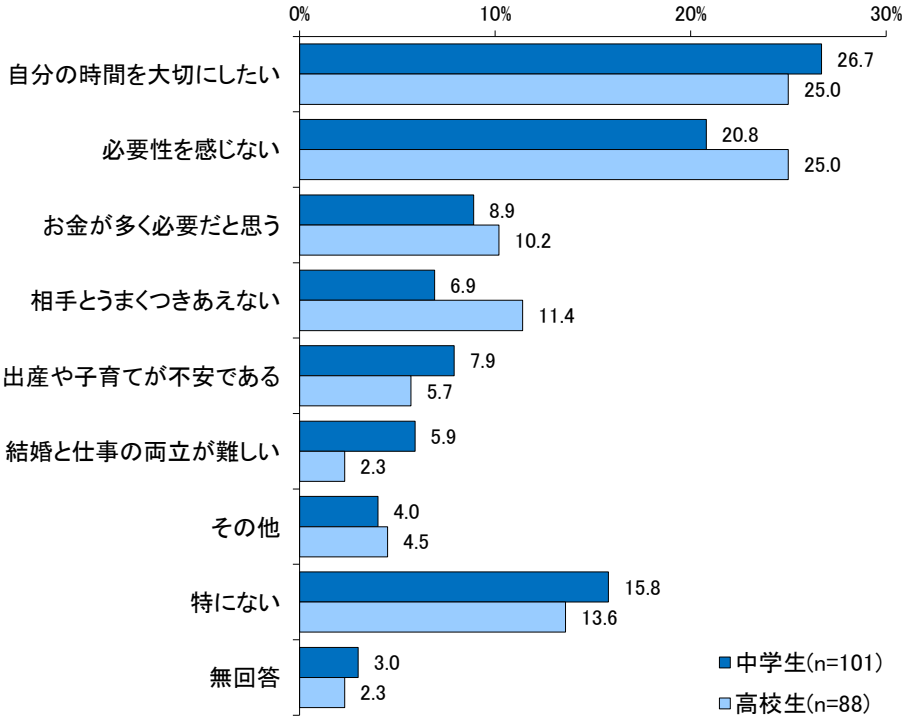
問 15-2　結婚したいと思わない一番大きな理由は何ですか。（○は１つ）

【結婚したいと思わない理由】



結婚したいと思わない理由について、「自分の時間を大切にしたい」と回答した割合が 24.5%と最も高く、次いで「必要性を感じない」（22.5%）となっている。

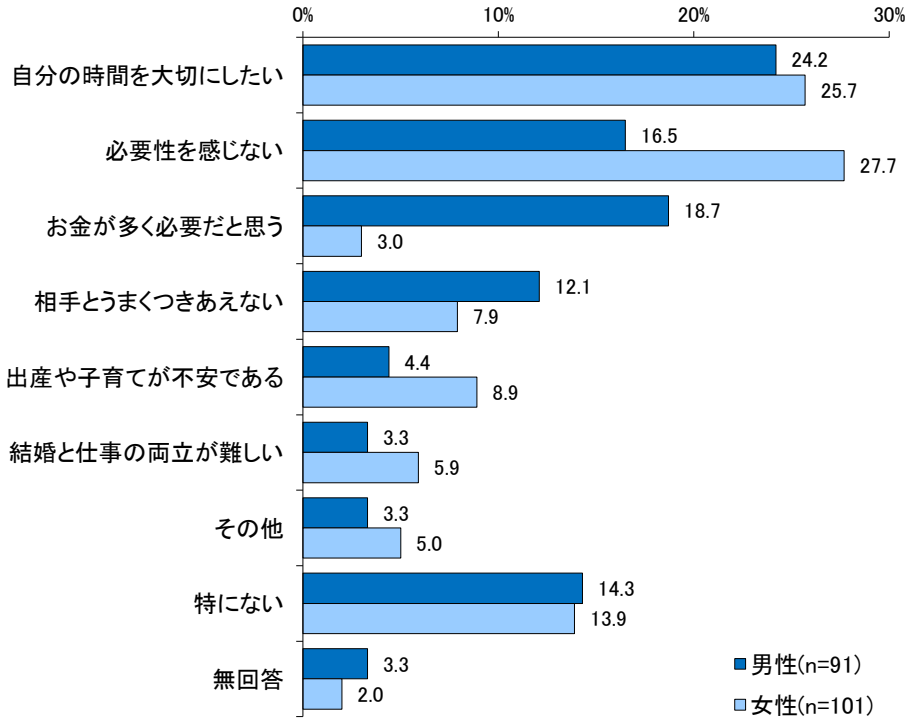
【結婚したいと思わない理由（在学校別）】



在学校別にみると、中学生では、「自分の時間を大切にしたい」と回答した割合が 26.7%と最も高く、次いで「必要性を感じない」(20.8%) となっている。

高校生では、「自分の時間を大切にしたい」、「必要性を感じない」と回答した割合が 25.0%と最も高くなっている。

【結婚したいと思わない理由（性別）】



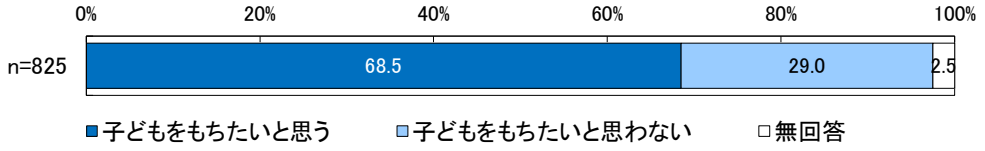
性別にみると、男性では、「自分の時間を大切にしたい」と回答した割合が 24.2%と最も高く、次いで「お金が多く必要だと思う」（18.7%）となっている。

女性では、「必要性を感じない」と回答した割合が 27.7%と最も高く、次いで「自分の時間を大切にしたい」（25.7%）となっている。

（2）将来子どもをもつことについて

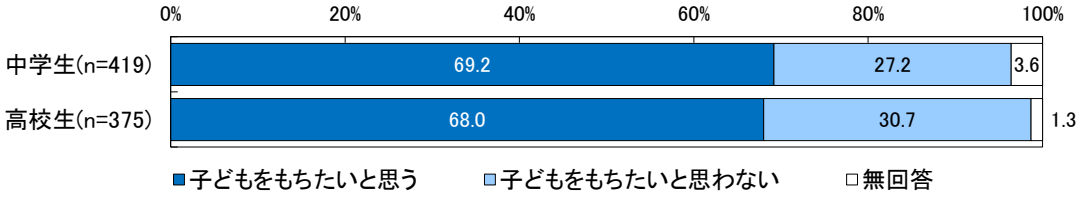
問 16　あなたは、将来子どもをもつことについてどう思いますか。（○は１つ）

【将来子どもをもつことについて】



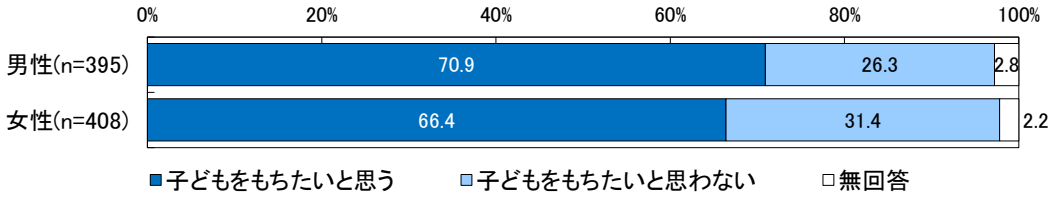
将来子どもをもつことについて、「子どもをもちたいと思う」と回答した割合が 68.5%、「子どもをもちたいと思わない」と回答した割合が 29.0%となっている。

【将来子どもをもつことについて（在学校別）】



在学校別にみると、「子どもをもちたいと思う」と回答した割合が中学生で 69.2%、高校生で 68.0%、「子どもをもちたいと思わない」と回答した割合が中学生で 27.2%、高校生で 30.7%となっている。

【将来子どもをもつことについて（性別）】

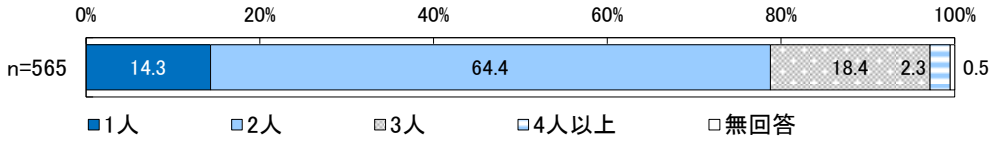


性別にみると、「子どもをもちたいと思う」と回答した割合が男性で 70.9%、女性で 66.4%、「子どもをもちたいと思わない」と回答した割合が男性で 26.3%、女性で 31.4%となっている。

問 16 で「子どもをもちたいと思う」と回答した人のみ回答

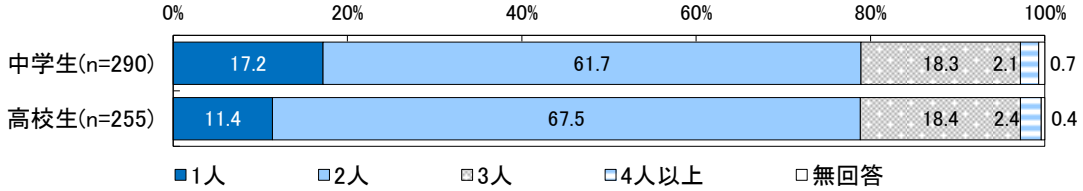
問 16-1　子どもを何人もちたいと思いますか。（○は１つ）

【理想とする子どもの人数】



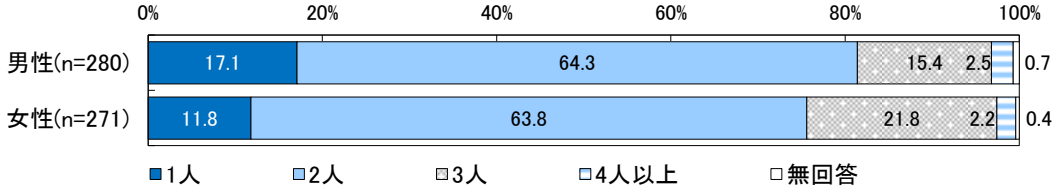
理想とする子どもの人数について、「１人」と回答した割合が 14.3%、「２人」と回答した割合が 64.4%、「３人」と回答した割合が 18.4%、「４人以上」と回答した割合が 2.3%となっている。

【理想とする子どもの人数（在学校別）】



在学校別にみると、「１人」と回答した割合が中学生で 17.2%、高校生で 11.4%、「２人」と回答した割合が中学生で 61.7%、高校生で 67.5%、「３人」と回答した割合が中学生で 18.3%、高校生で 18.4%、「４人以上」と回答した割合が中学生で 2.1%、高校生で 2.4%となっている。

【理想とする子どもの人数（性別）】

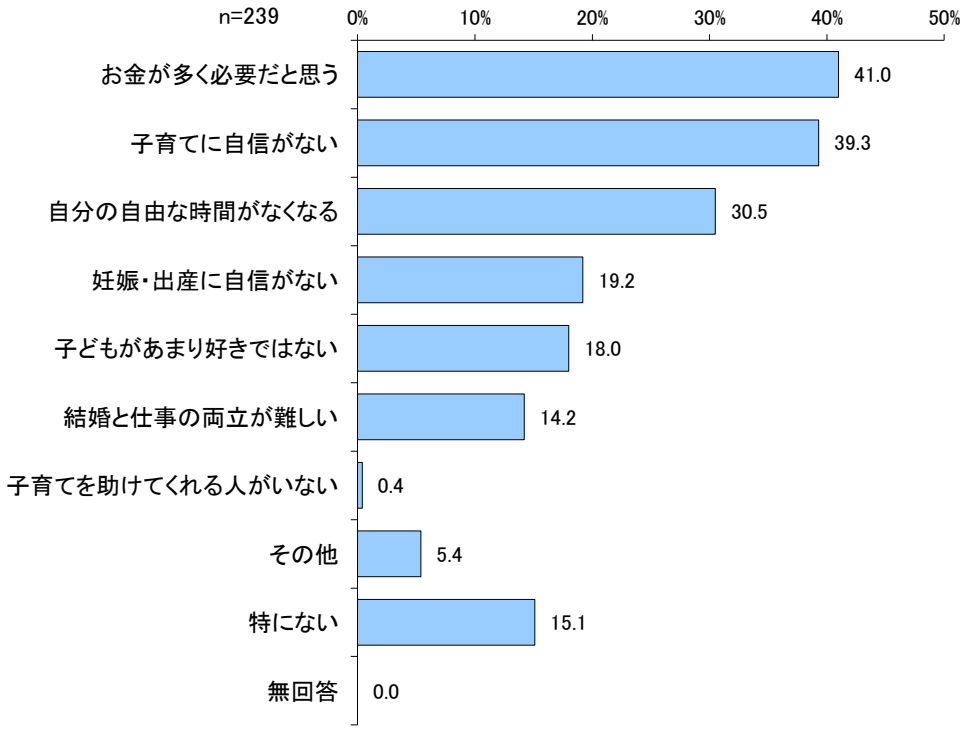


性別にみると、「１人」と回答した割合が男性で 17.1%、女性で 11.8%、「２人」と回答した割合が男性で 64.3%、女性で 63.8%、「３人」と回答した割合が男性で 15.4%、女性で 21.8%、「４人以上」と回答した割合が男性で 2.5%、女性で 2.2%となっている。

問 16 で「子どもをもちたいと思わない」と回答した人のみ回答

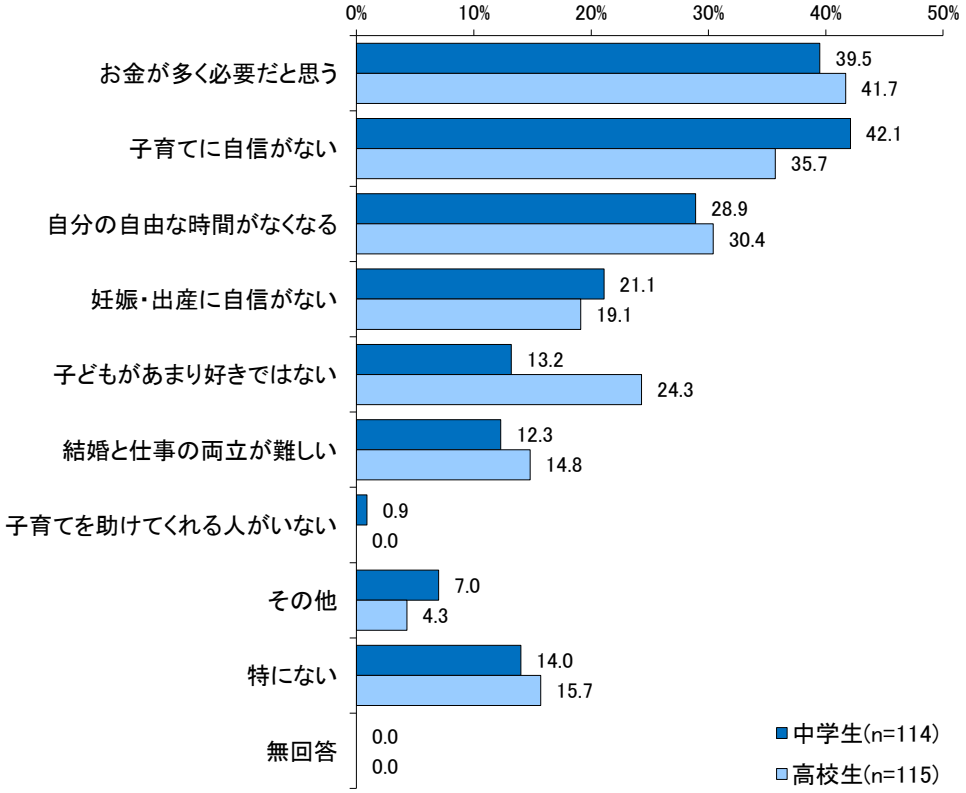
問 16-2　子どもをもちたいと思わないのはどのような理由ですか。（○は３つまで）

【子どもをもちたいと思わない理由】



子どもをもちたいと思わない理由について、「お金が多く必要だと思う」と回答した割合が41.0%と最も高く、「子育てに自信がない」(39.3%)、「自分の自由な時間がなくなる」(30.5%)が続いている。

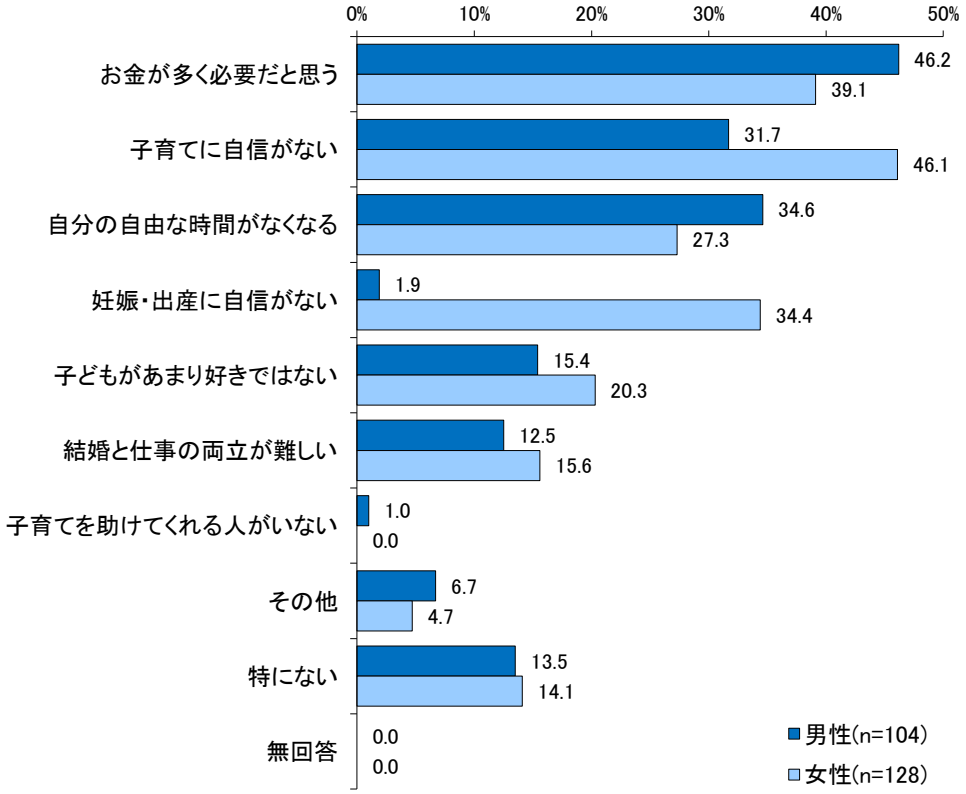
【子どもをもちたいと思わない理由（在学校別）】



在学校別にみると、中学生では、「子育てに自信がない」と回答した割合が 42.1%と最も高く、「お金が多く必要だと思う」(39.5%)、「自分の自由な時間がなくなる」(28.9%) が続いている。

高校生では、「お金が多く必要だと思う」と回答した割合が 41.7%と最も高く、「子育てに自信がない」(35.7%)、「自分の自由な時間がなくなる」(30.4%) が続いている。

【子どもをもちたいと思わない理由（性別）】



性別にみると、男性では、「お金が多く必要だと思う」と回答した割合が 46.2%と最も高く、「自分の自由な時間がなくなる」（34.6%）、「子育てに自信がない」（31.7%）が続いている。

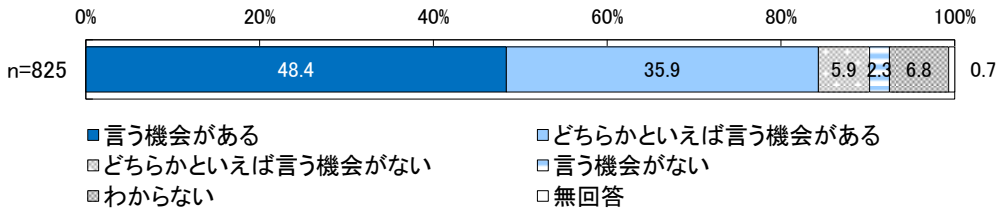
女性では、「子育てに自信がない」と回答した割合が 46.1%と最も高く、「お金が多く必要だと思う」（39.1%）、「妊娠・出産に自信がない」（34.4%）が続いている。

4　自分の意見を言う機会や社会参画について

（1）自分の将来について考えを言う機会

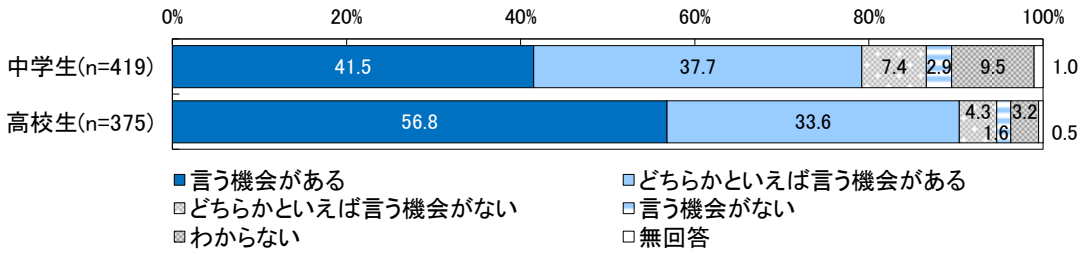
問 17　あなたは、進路など自分の将来について決めるとき、自分の考えや思いを言う機会がありますか。（○は１つ）

【自分の将来について考えを言う機会】



自分の将来について考えを言う機会について、『言う機会がある』（「言う機会がある」＋「どちらかといえば言う機会がある」）と回答した割合が 84.3%、『言う機会がない』（「言う機会がない」＋「どちらかといえば言う機会がない」）と回答した割合が 8.2%となっている。

【自分の将来について考えを言う機会（在学校別）】

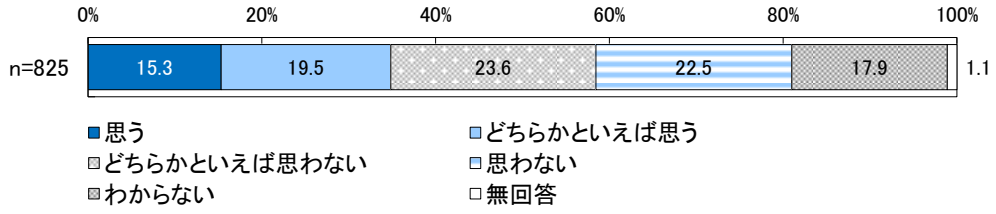


在学校別にみると、『言う機会がある』と回答した割合が中学生で 79.2%、高校生で 90.4%、『言う機会がない』と回答した割合が中学生で 10.3%、高校生で 5.9%となっている。

（2）国や尾道市に対して意見を伝える意向

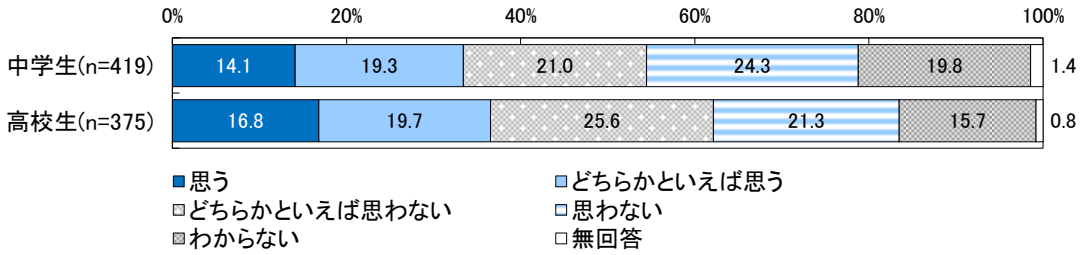
問 18　あなたは、国や尾道市に対して自分の意見を伝えたいと思いますか。（○は１つ）

【国や尾道市に対して意見を伝える意向】



国や尾道市に対して意見を伝える意向について、『伝えたいと思う』（「思う」＋「どちらかといえば思う」）と回答した割合が 34.8%、『伝えたいと思わない』（「思わない」＋「どちらかといえば思わない」）と回答した割合が 46.1%となっている。

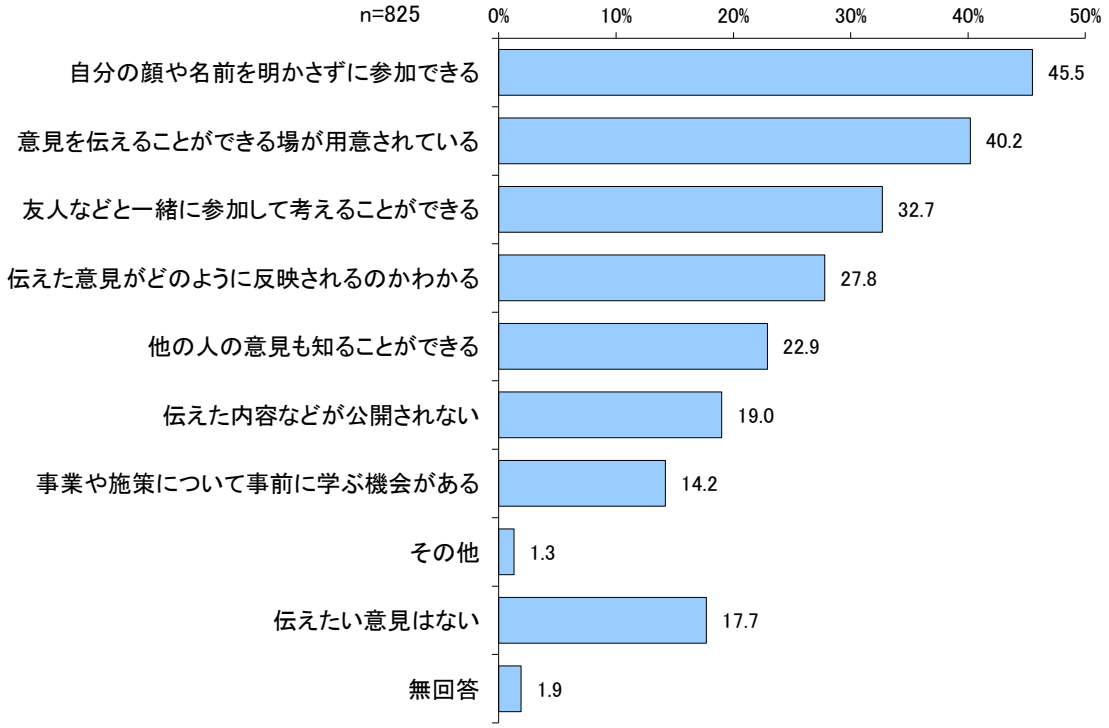
【国や尾道市に対して意見を伝える意向（在学校別）】



在学校別にみると、『伝えたいと思う』と回答した割合が中学生で 33.4%、高校生で 36.5%、『伝えたいと思わない』と回答した割合が中学生で 45.3%、高校生で 46.9%となっている。

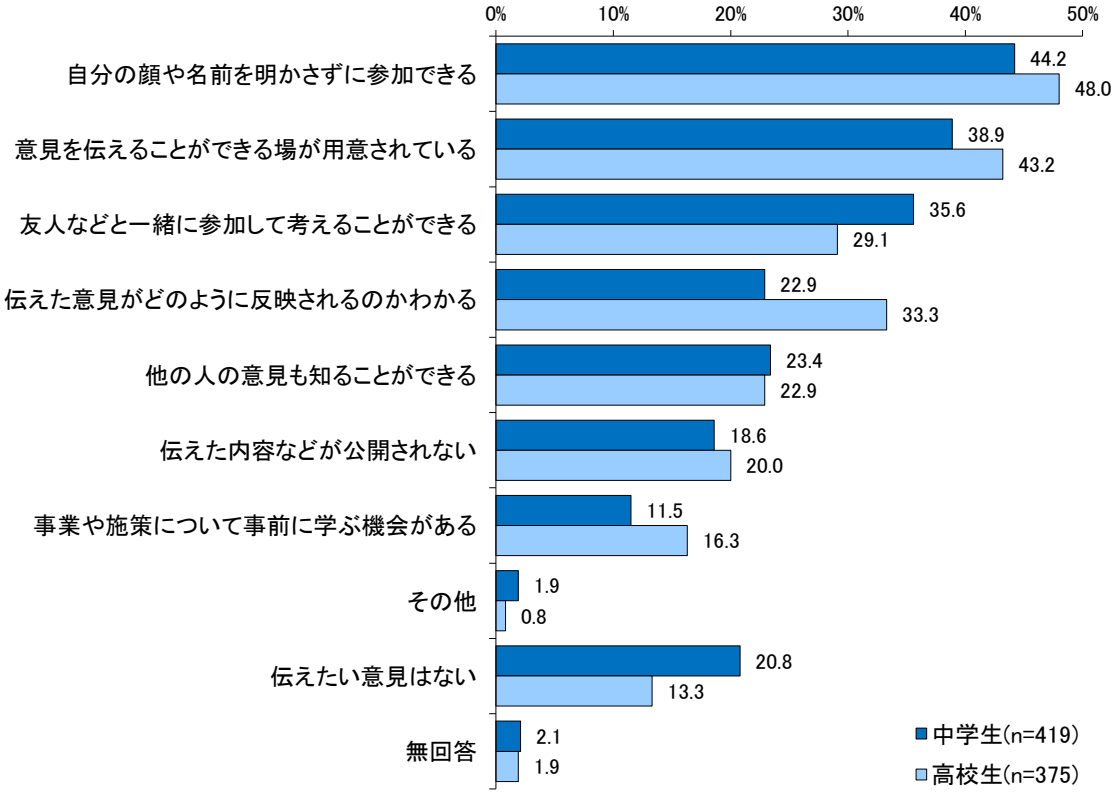
問 19　国や尾道市に対して、どのような方法であれば意見が伝えやすいと思いますか。
（○はいくつでも）

【国や尾道市に対して意見を伝えやすいと思う方法】



国や尾道市に対して意見を伝えやすいと思う方法について、「自分の顔や名前を明かさずに参加できる」と回答した割合が 45.5%と最も高く、「意見を伝えることができる場が用意されている」(40.2%)、「友人などと一緒に参加して考えることができる」(32.7%) が続いている。

【国や尾道市に対して意見を伝えやすいと思う方法（在学校別）】



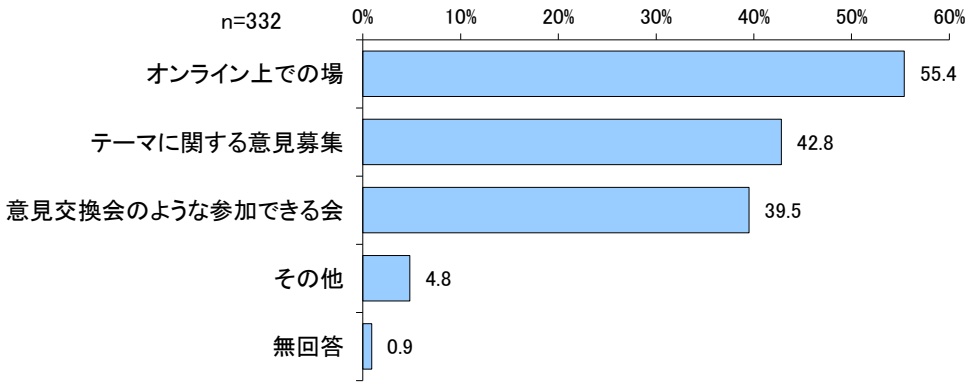
在学校別にみると、中学生では、「自分の顔や名前を明かさずに参加できる」と回答した割合が 44.2%と最も高く、「意見を伝えることができる場が用意されている」(38.9%)、「友人などと一緒に参加して考えることができる」(35.6%) が続いている。

高校生では、「自分の顔や名前を明かさずに参加できる」と回答した割合が 48.0%と最も高く、「意見を伝えることができる場が用意されている」(43.2%)、「伝えた意見がどのように反映されるのかわかる」(33.3%) が続いている。

問 19 で「意見を伝えることができる場が用意されている」と回答した人のみ回答

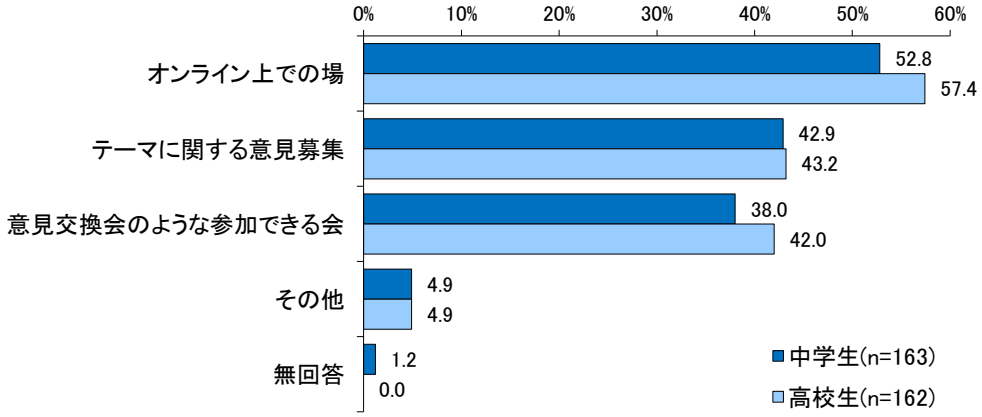
問 19-1　意見を伝えられる場はどのような形がよいですか。（○はいくつでも）

【意見を伝えられる理想の場】



意見を伝えられる理想の場について、「オンライン上での場」と回答した割合が 55.4%と最も高く、「テーマに関する意見募集」(42.8%)、「意見交換会のような参加できる会」(39.5%)が続いている。

【意見を伝えられる理想の場（在学校別）】



在学校別にみると、中学生では、「オンライン上での場」と回答した割合が 52.8%と最も高く、「テーマに関する意見募集」(42.9%)、「意見交換会のような参加できる会」(38.0%) が続いている。

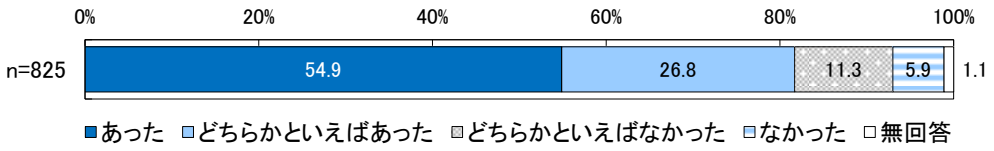
高校生では、「オンライン上での場」と回答した割合が 57.4%と最も高く、「テーマに関する意見募集」(43.2%)、「意見交換会のような参加できる会」(42.0%) が続いている。

5 相談相手について

（1）落ち込んだりつらいと思った経験

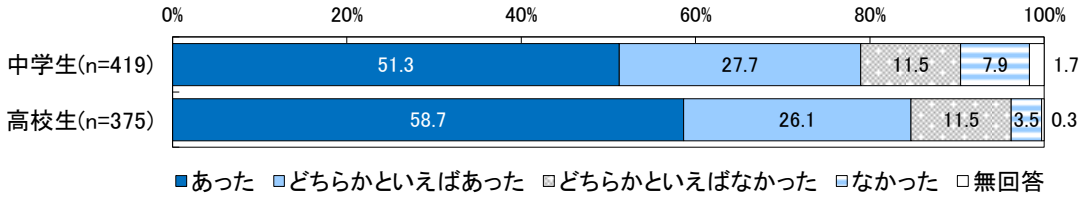
問 20　あなたは今までに、ものごとがうまくいかず落ち込んだり、つらいと思った経験はありますか。（○は１つ）

【落ち込んだりつらいと思った経験】



落ち込んだりつらいと思った経験について、『あった』（「あった」＋「どちらかといえばあった」）と回答した割合が 81.7%、『なかった』（「なかった」＋「どちらかといえばなかった」）と回答した割合が 17.2%となっている。

【落ち込んだりつらいと思った経験（在学校別）】

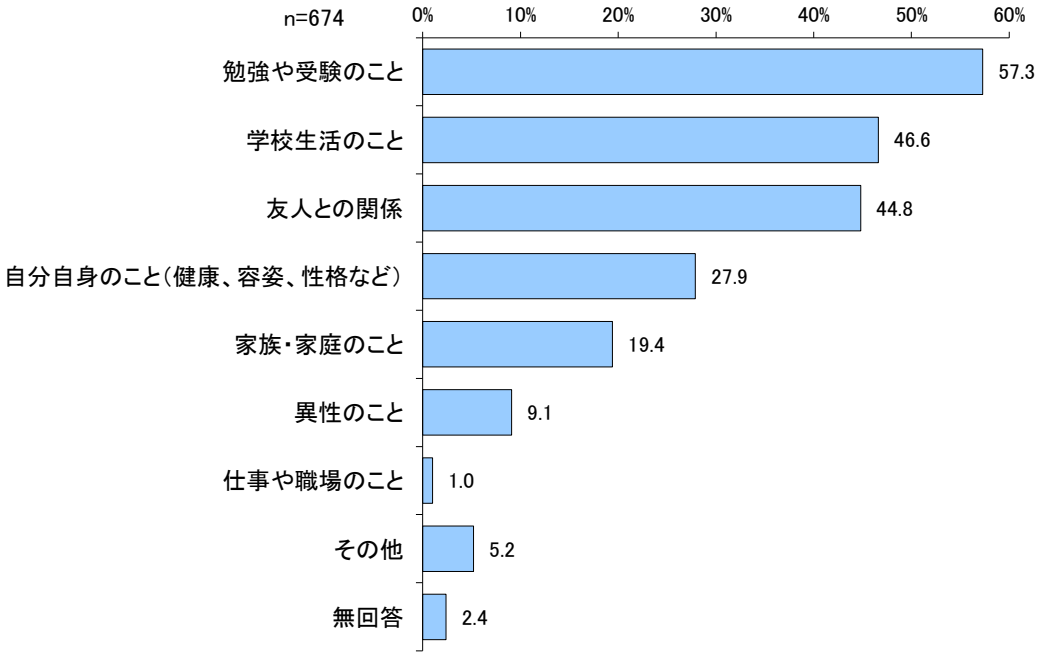


在学校別にみると、『あった』と回答した割合が中学生で 79.0%、高校生で 84.8%、『なかった』と回答した割合が中学生で 19.4%、高校生で 15.0%となっている。

問 20 で「あった」「どちらかといえばあった」と回答した人のみ回答

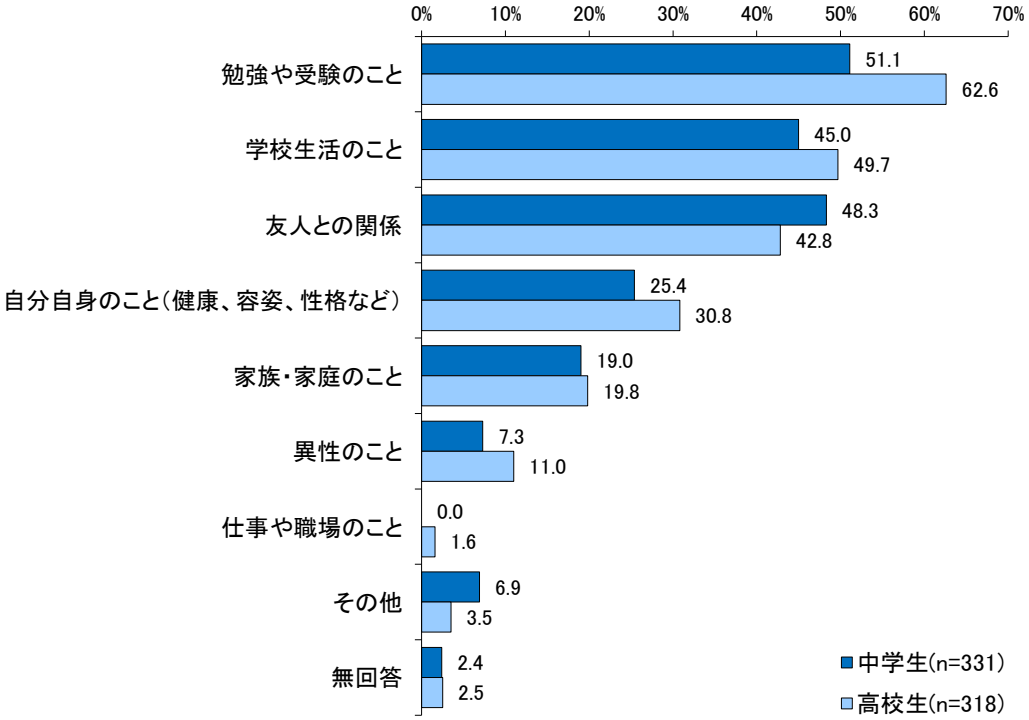
問 20-1　つらい経験はどのようなことですか。（○はいくつでも）

【つらい経験の内容】



つらい経験の内容について、「勉強や受験のこと」と回答した割合が 57.3％と最も高く、「学校生活のこと」（46.6％）、「友人との関係」（44.8％）が続いている。

【つらい経験の内容（在学校別）】



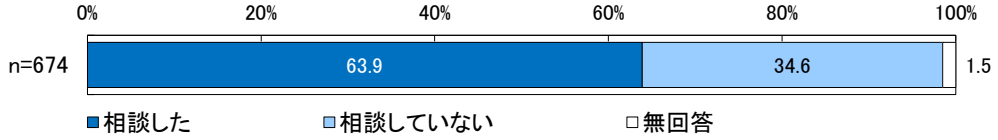
在学校別にみると、中学生では、「勉強や受験のこと」と回答した割合が 51.1%と最も高く、「友人との関係」（48.3%）、「学校生活のこと」（45.0%）が続いている。

高校生では、「勉強や受験のこと」と回答した割合が 62.6%、「学校生活のこと」（49.7%）、「友人との関係」（42.8%）が続いている。

問 20 で「あった」「どちらかといえばあった」と回答した人のみ回答

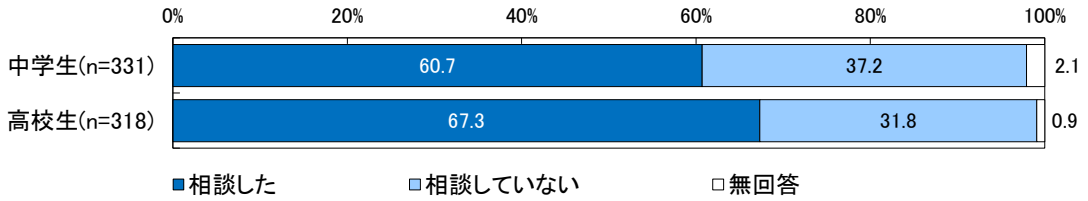
問 20-2　そのとき誰かに相談しましたか。（○は１つ）

【つらいときの相談の有無】



つらいときの相談の有無について、「相談した」と回答した割合が 63.9%、「相談していない」と回答した割合が 34.6%となっている。

【つらいときの相談の有無（在学校別）】

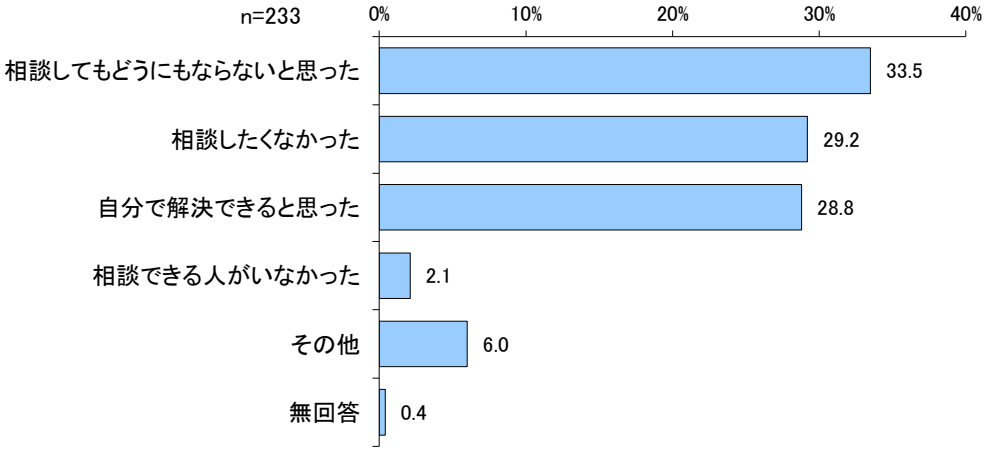


在学校別にみると、「相談した」と回答した割合が中学生で 60.7%、高校生で 67.3%、「相談していない」と回答した割合が中学生で 37.2%、高校生で 31.8%となっている。

問 20-2 で「相談していない」と回答した人のみ回答

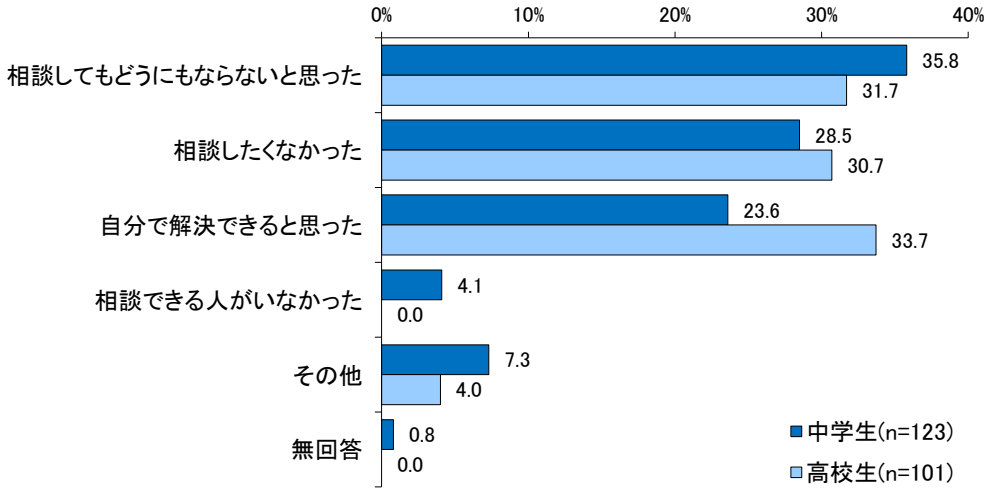
問 20-3　相談しなかったのはなぜですか。（○は１つ）

【相談しなかった理由】



相談しなかった理由について、「相談してもどうにもならないと思った」と回答した割合が 33.5%と最も高く、「相談したくなかった」(29.2%)、「自分で解決できると思った」(28.8%) が続いている。

【相談しなかった理由（在学校別）】



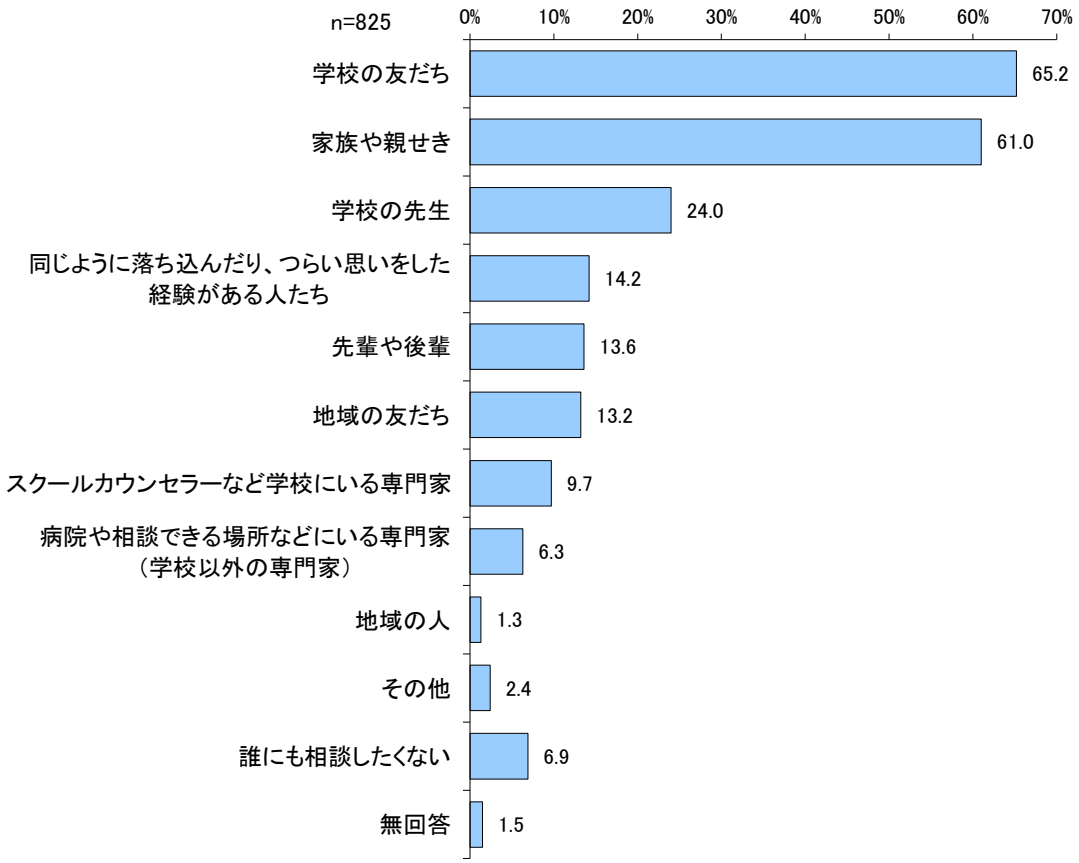
在学校別にみると、中学生では、「相談してもどうにもならないと思った」と回答した割合が 35.8%と最も高く、「相談したくなかった」(28.5%)、「自分で解決できると思った」(23.6%) が続いている。

高校生では、「自分で解決できると思った」と回答した割合が 33.7%と最も高く、「相談してもどうにもならないと思った」(31.7%)、「相談したくなかった」(30.7%) が続いている。

（2）相談しやすい相手

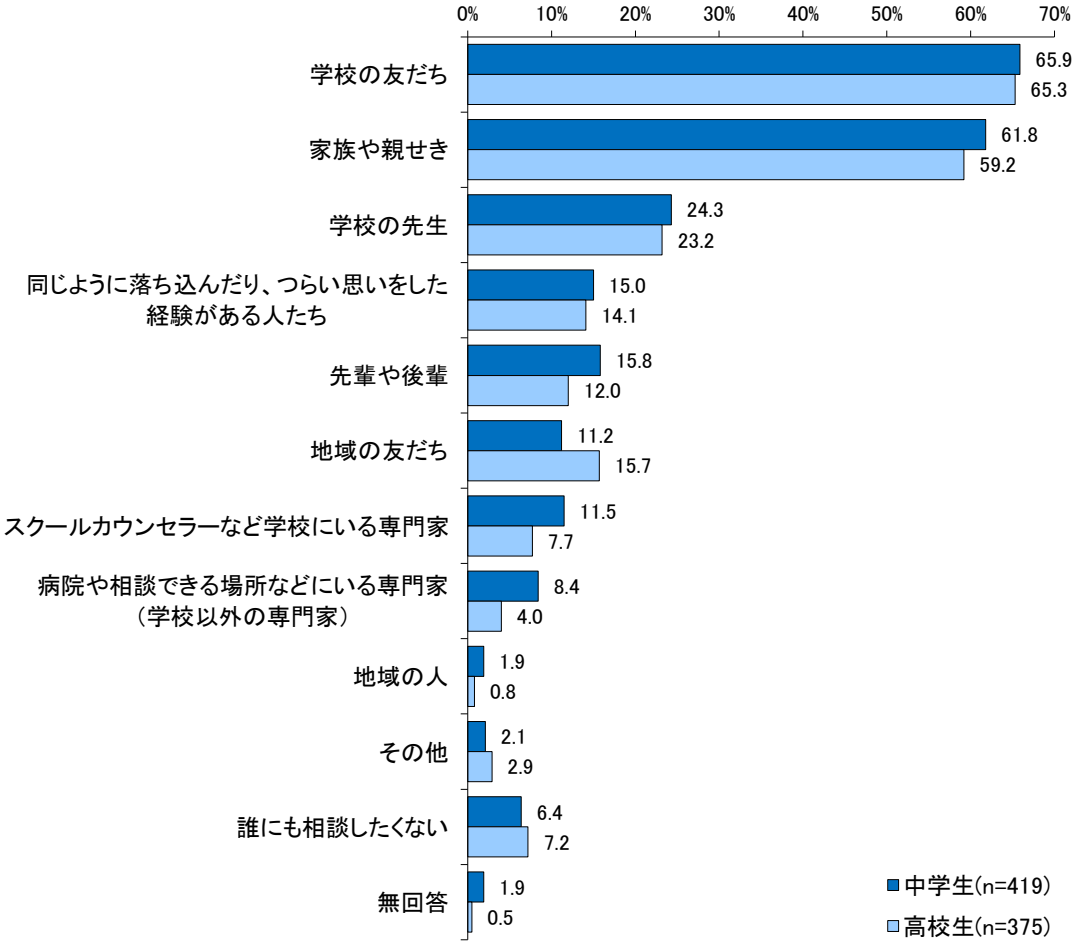
問 21　あなたが、ものごとがうまくいかず落ち込んだり、つらいと思ったときに、どういった人なら、相談したり、助けてもらったりしやすいと思いますか。（○はいくつでも）

【相談しやすい相手】



相談しやすい相手について、「学校の友だち」と回答した割合が 65.2%と最も高く、次いで「家族や親せき」（61.0%）となっている。

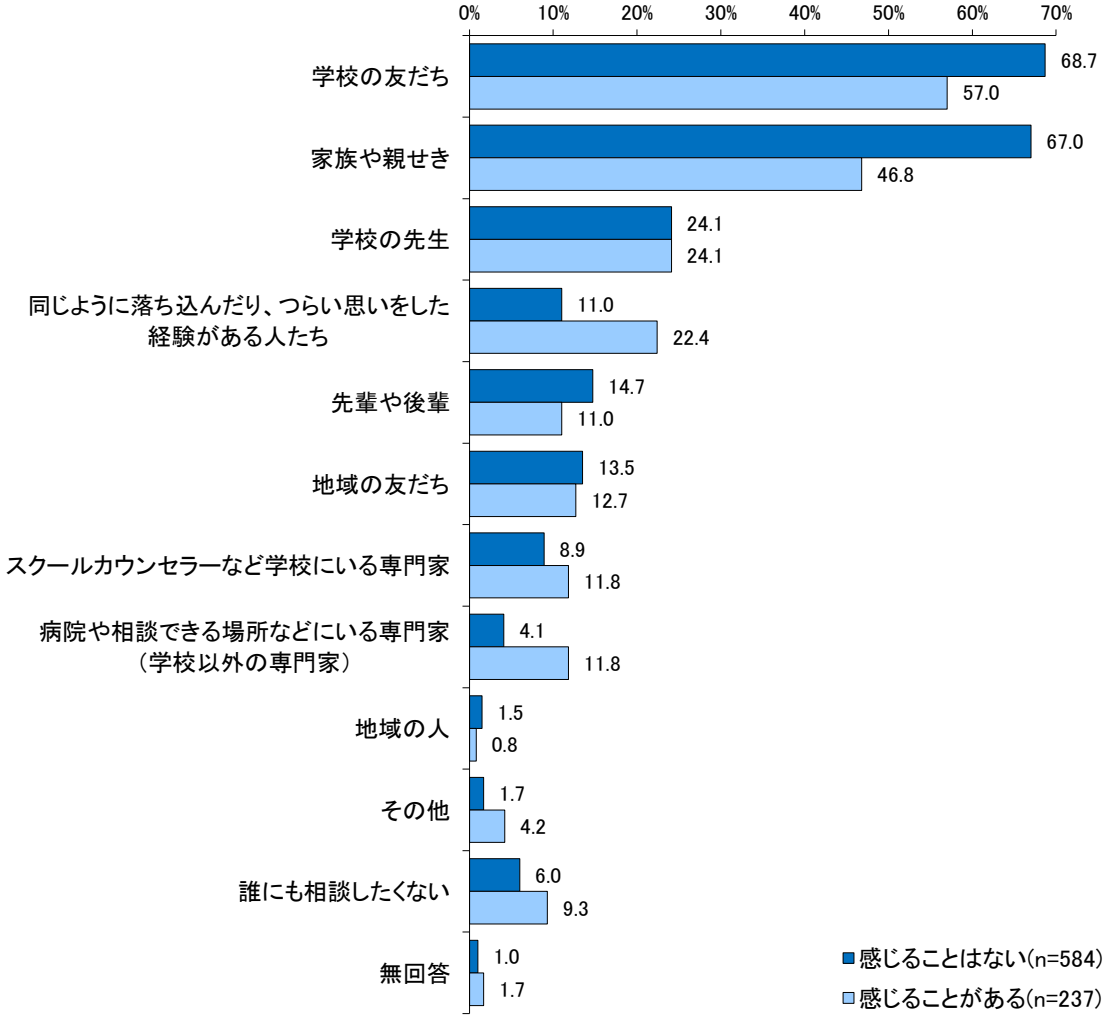
【相談しやすい相手（在学校別）】



在学校別にみると、中学生では、「学校の友だち」と回答した割合が 65.9%と最も高く、次いで「家族や親せき」（61.8%）となっている。

高校生では、「学校の友だち」と回答した割合が 65.3%と最も高く、次いで「家族や親せき」（59.2%）となっている。

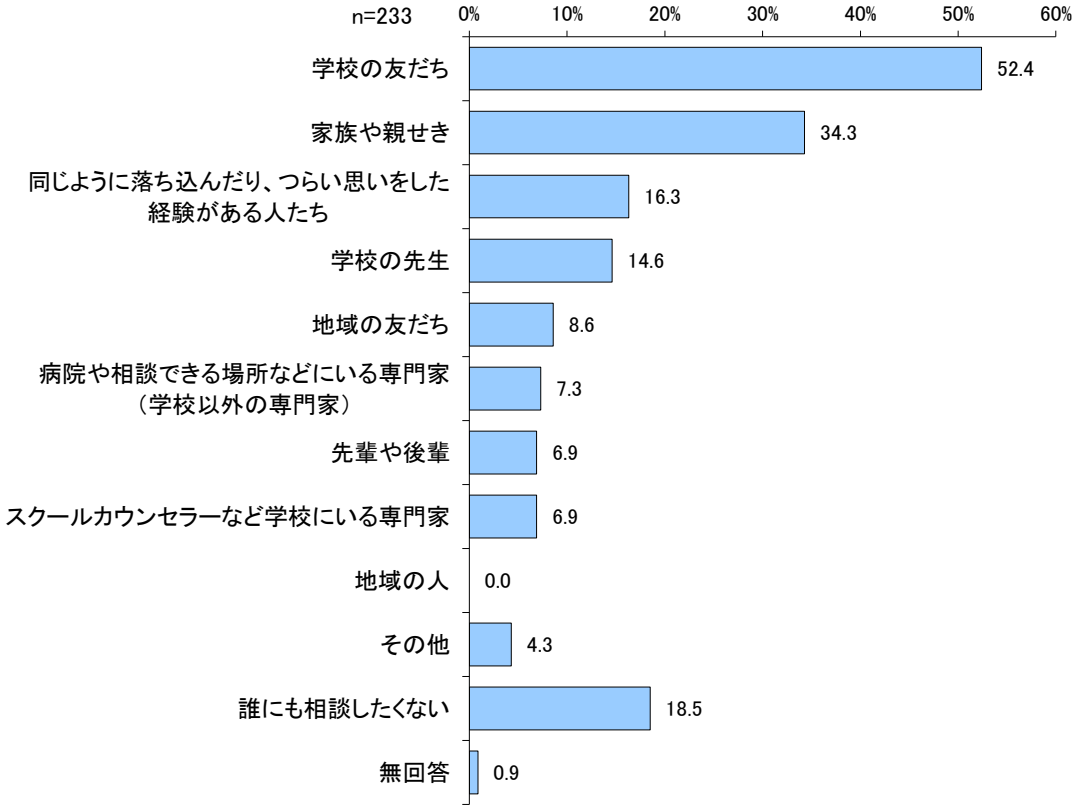
【相談しやすい相手（孤独を感じる程度別）】



孤独を感じる程度別にみると、孤独を感じることはない層では、「学校の友だち」と回答した割合が 68.7％と最も高く、次いで「家族や親せき」（67.0％）となっている。

孤独を感じることがある層では、「学校の友だち」と回答した割合が 57.0％と最も高く、次いで「家族や親せき」（46.8％）となっている。

【相談しやすい相手（つらい経験があったが相談していない人）】

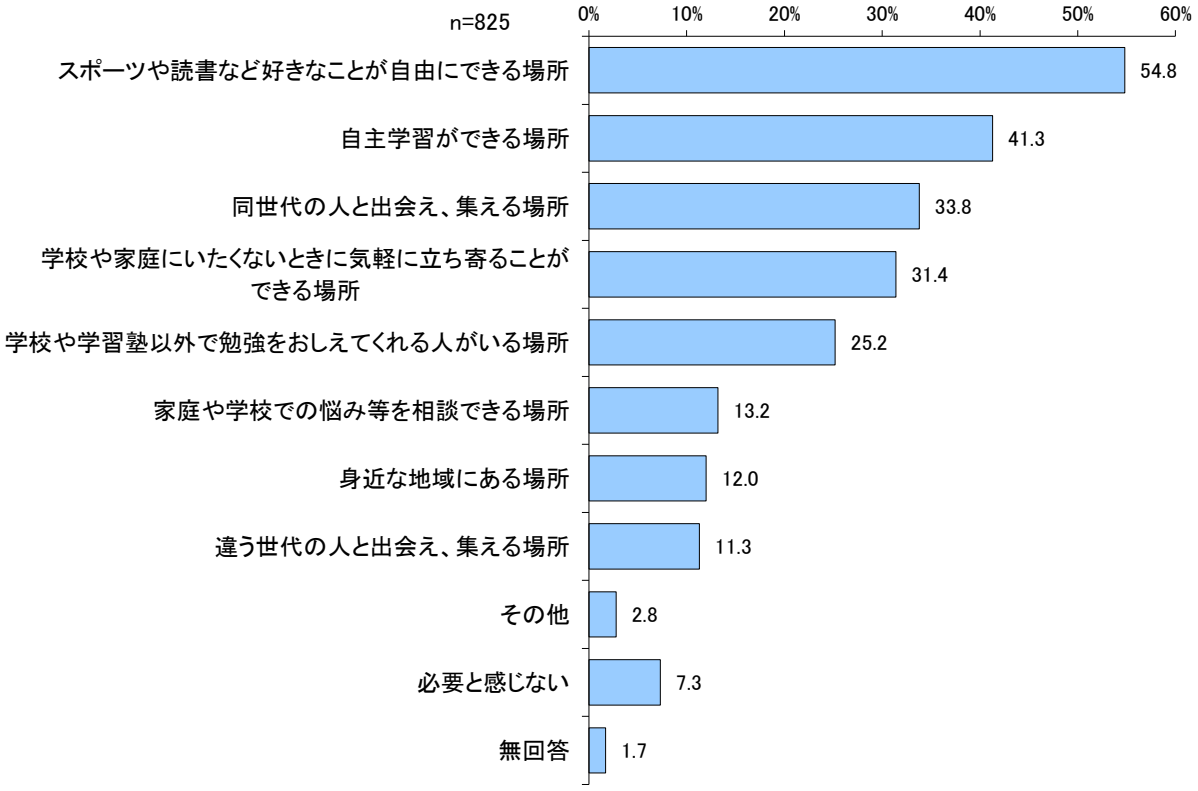


つらい経験があったが相談していない人では、「学校の友だち」と回答した割合が 52.4%と最も高く、「家族や親せき」（34.3%）、「同じように落ち込んだり、つらい思いをした経験がある人たち」（16.3%）、「学校の先生」（14.6%）が続いている。

（3）理想的な居場所

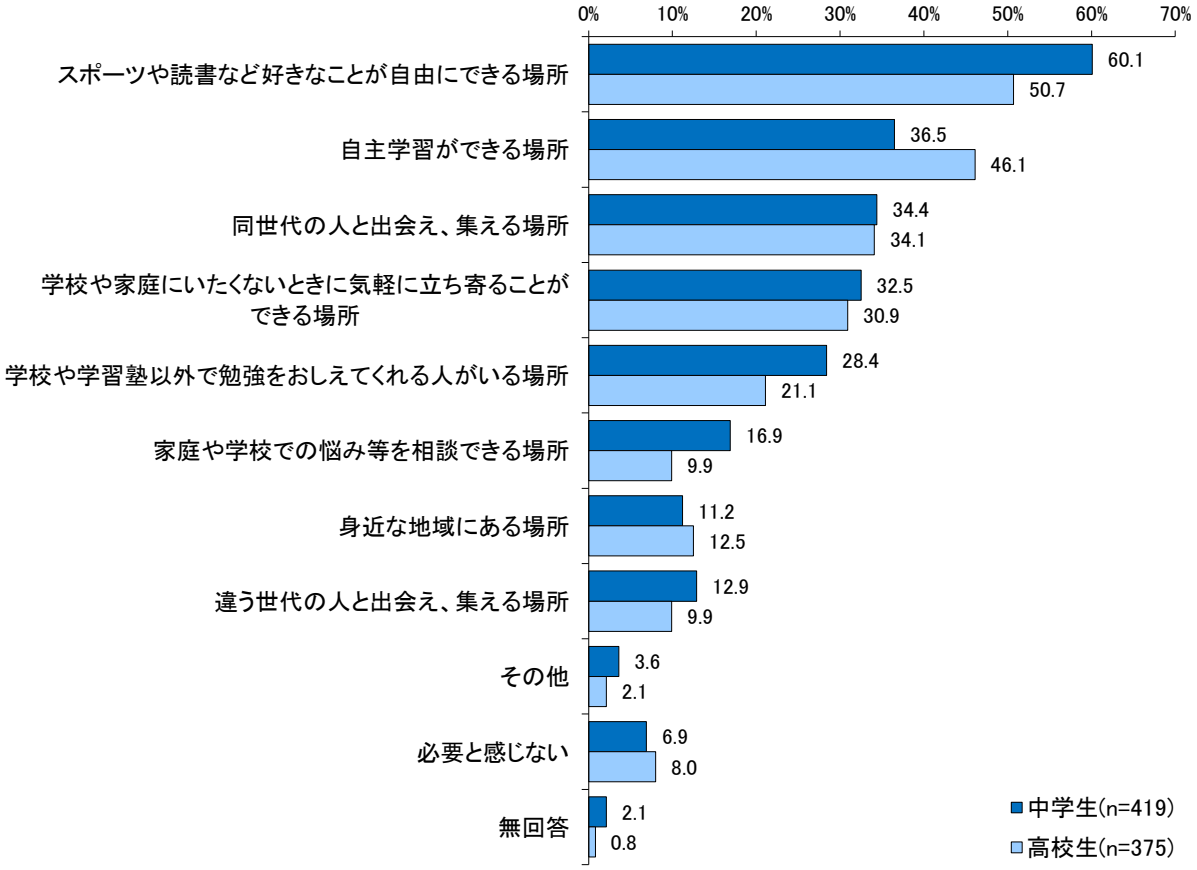
問 22　居場所としてどのような場所があればよいと思いますか。（○はいくつでも）

【理想的な居場所】



理想的な居場所について、「スポーツや読書など好きなことが自由にできる場所」と回答した割合が 54.8％と最も高く、「自主学習ができる場所」（41.3％）、「同世代の人と出会え、集える場所」（33.8％）、「学校や家庭にいたくないときに気軽に立ち寄ることができる場所」（31.4％）が続いている。

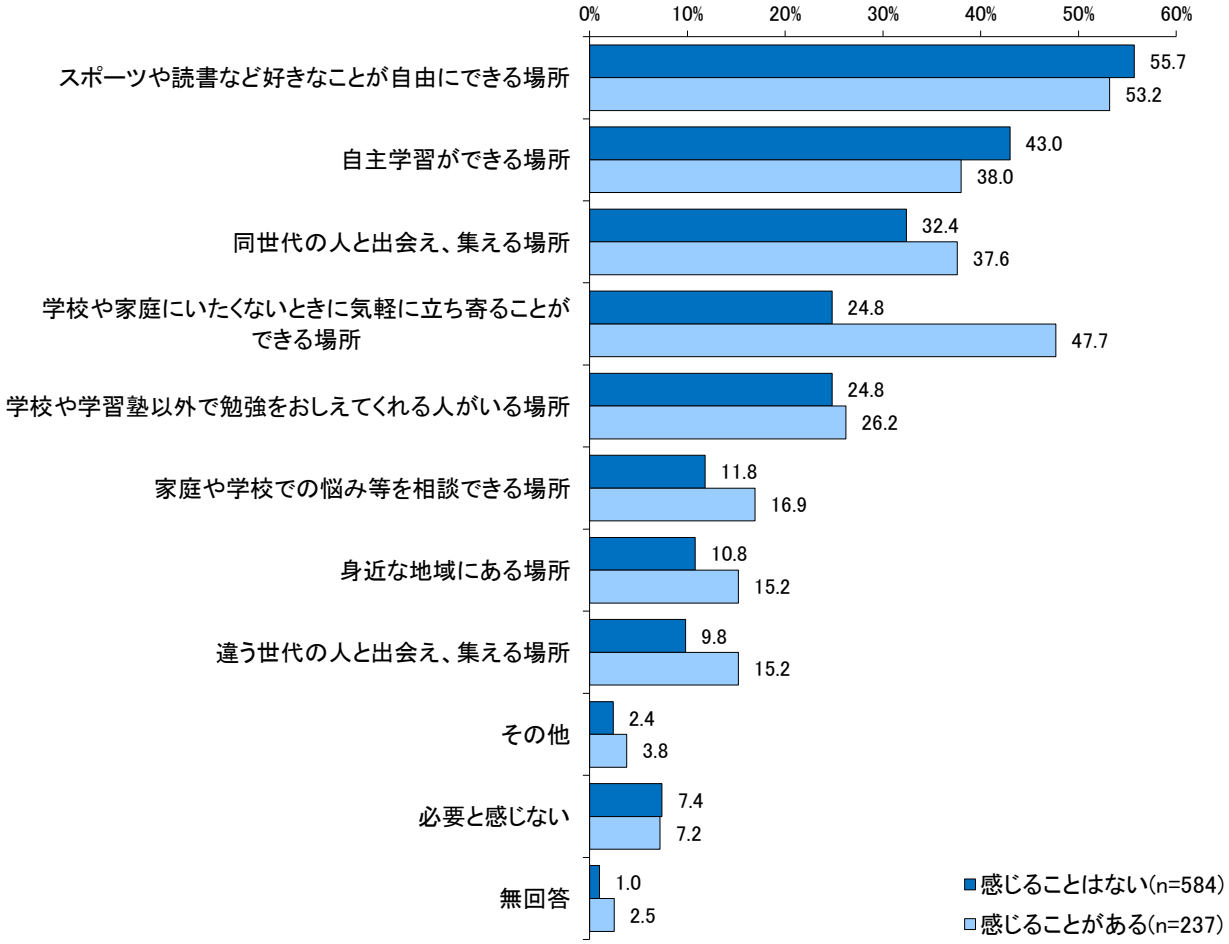
【理想的な居場所（在学校別）】



在学校別にみると、中学生では、「スポーツや読書など好きなことが自由にできる場所」と回答した割合が 60.1%と最も高く、「自主学習ができる場所」（36.5%）、「同世代の人と出会え、集える場所」（34.4%）が続いている。

高校生では、「スポーツや読書など好きなことが自由にできる場所」と回答した割合が 50.7%、「自主学習ができる場所」（46.1%）、「同世代の人と出会え、集える場所」（34.1%）が続いている。

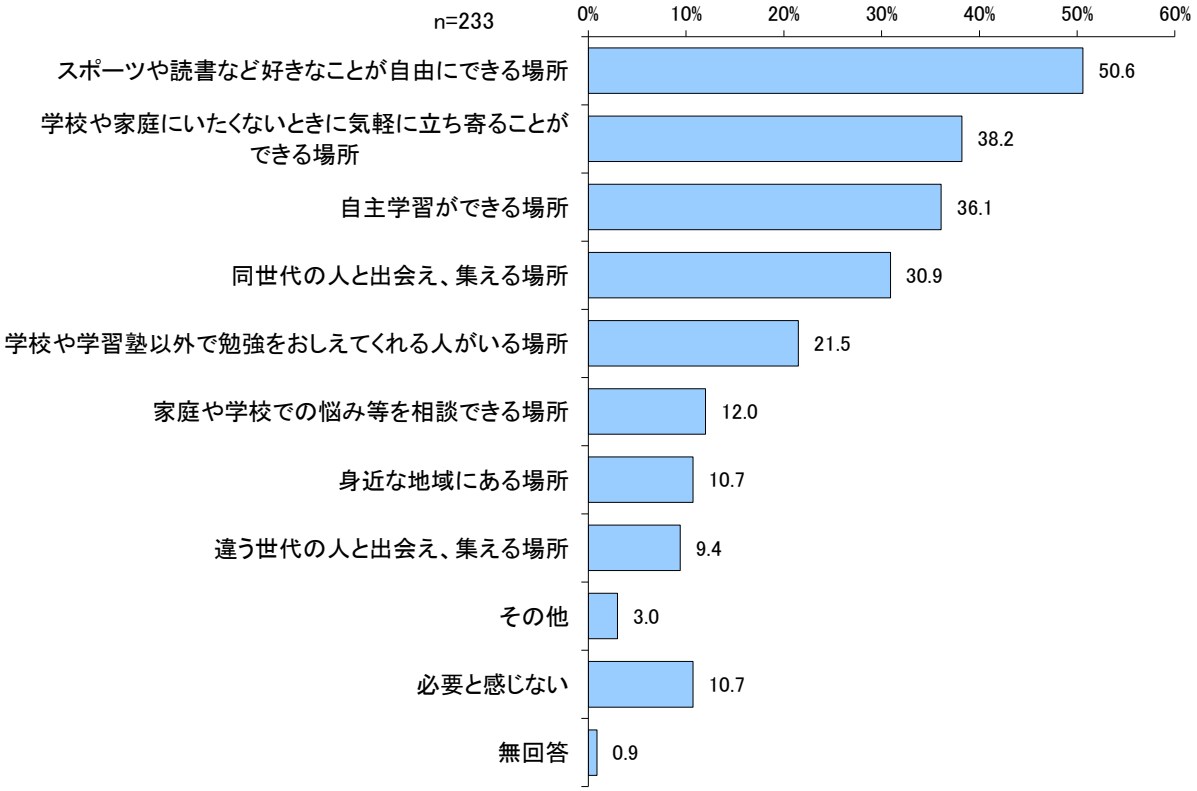
【理想的な居場所（孤独を感じる程度別）】



孤独を感じる程度別にみると、孤独を感じることはない層では、「スポーツや読書など好きなことが自由にできる場所」と回答した割合が 55.7%と最も高く、「自主学習ができる場所」（43.0%）、「同世代の人と出会え、集える場所」（32.4%）が続いている。

孤独を感じることがある層では、「スポーツや読書など好きなことが自由にできる場所」と回答した割合が 53.2%と最も高く、「学校や家庭にいたくないときに気軽に立ち寄ることができ場所」（47.7%）、「自主学習ができる場所」（38.0%）が続いている。

【理想的な居場所（つらい経験があったが相談していない人）】



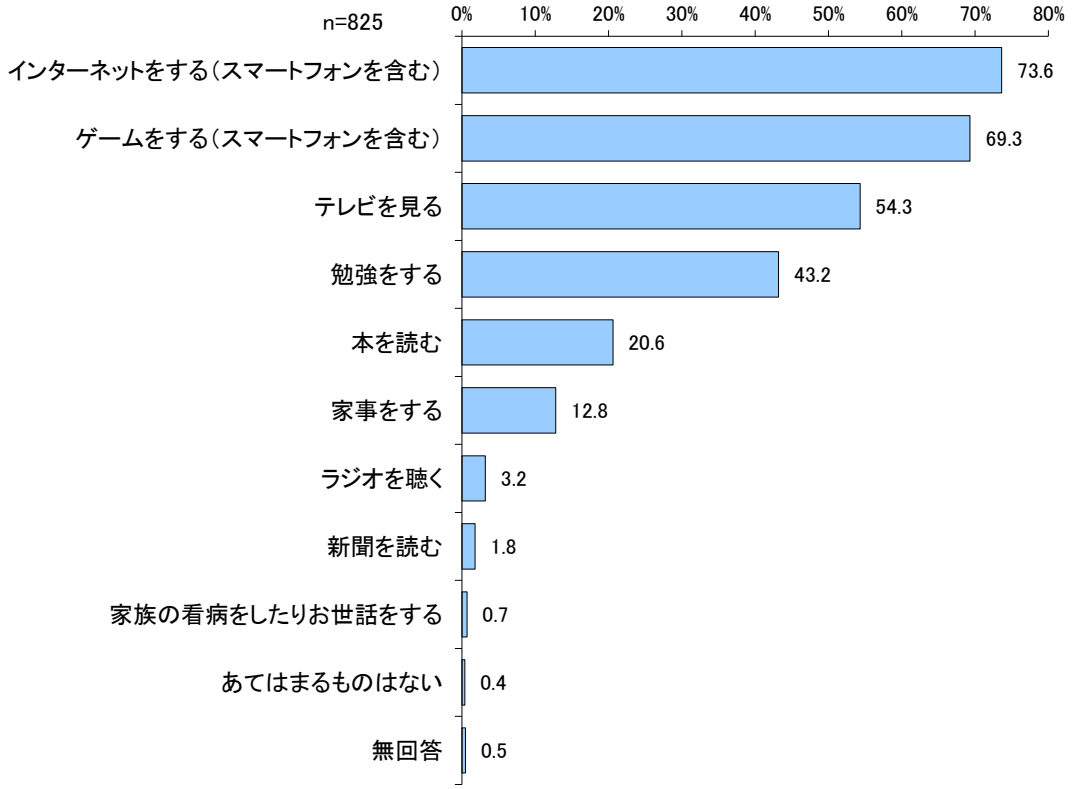
つらい経験があったが相談していない人では、「スポーツや読書など好きなことが自由にできる場所」と回答した割合が 50.6%と最も高く、「学校や家庭にいたくないときに気軽に立ち寄ることができる場所」(38.2%)、「自主学習ができる場所」(36.1%)、「同世代の人と出会え、集える場所」(30.9%) が続いている。

6 普段の生活･外出について

（1）普段の自宅での過ごし方

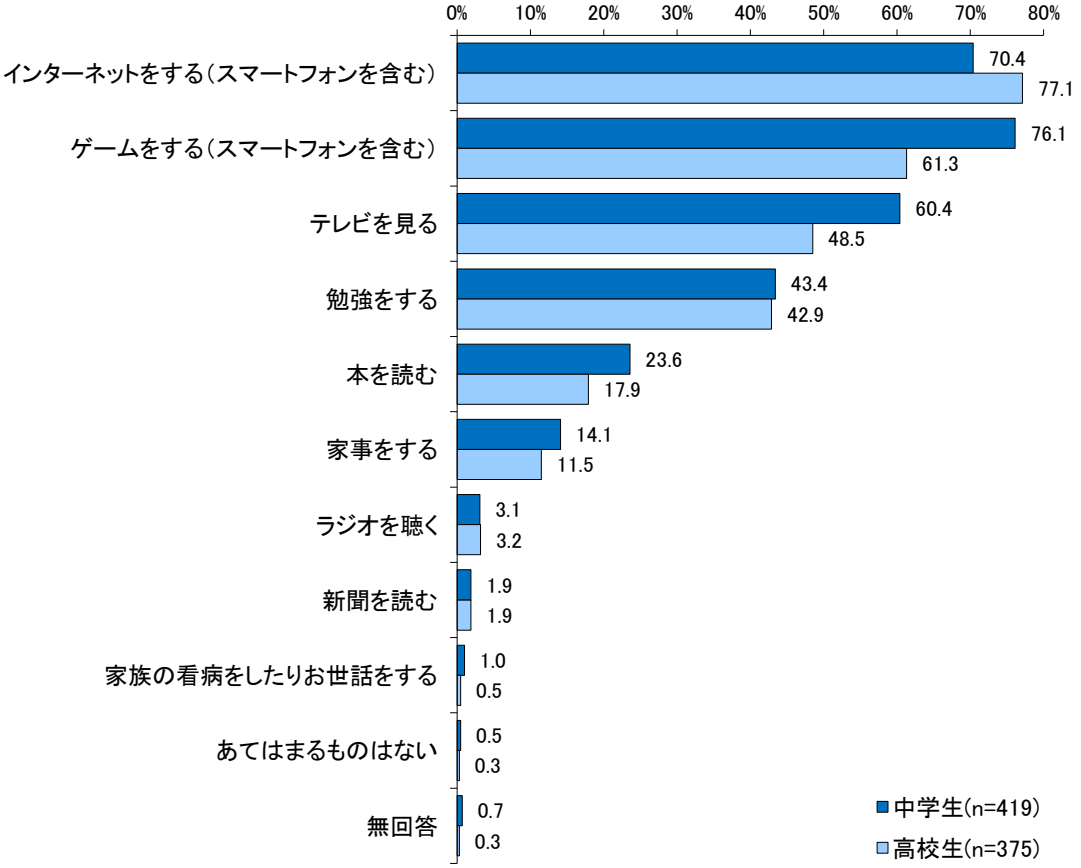
問 23　普段家にいるときに、よくしていることをお答えください。【○はいくつでも】

【普段の自宅での過ごし方】



普段の自宅での過ごし方について、「インターネットをする（スマートフォンを含む）」と回答した割合が 73.6％と最も高く、「ゲームをする（スマートフォンを含む）」（69.3％）、「テレビを見る」（54.3％）、「勉強をする」（43.2％）が続いている。

【普段の自宅での過ごし方（在学校別）】



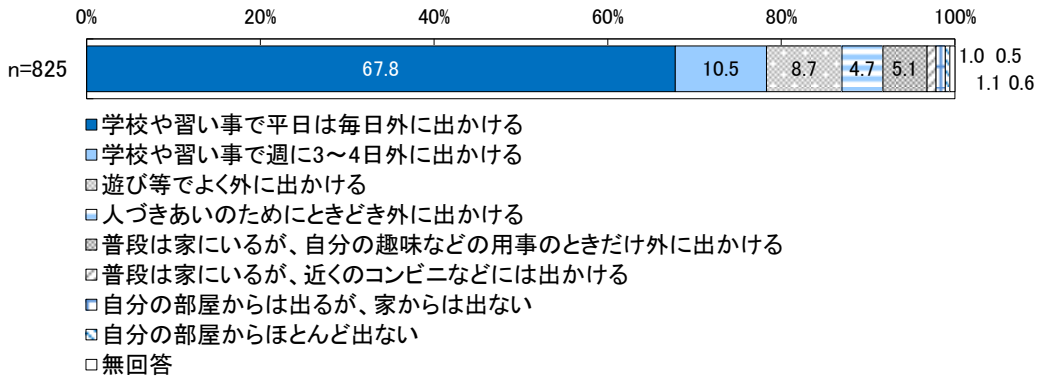
在学校別にみると、中学生では、「ゲームをする（スマートフォンを含む）」と回答した割合が 76.1%と最も高く、「インターネットをする（スマートフォンを含む）」（70.4%）、「テレビを見る」（60.4%）が続いている。

高校生では、「インターネットをする（スマートフォンを含む）」と回答した割合が 77.1%と最も高く、「ゲームをする（スマートフォンを含む）」（61.3%）、「テレビを見る」（48.5%）が続いている。

（2）外出の状況

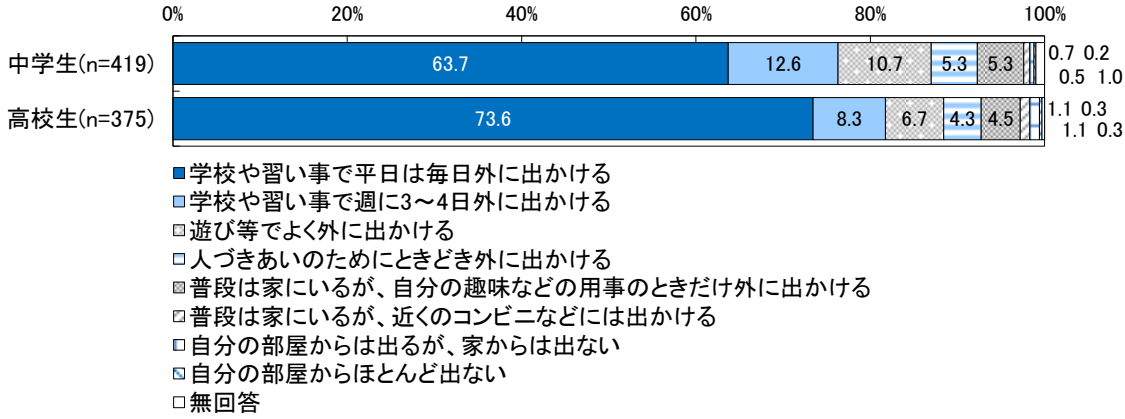
問 24　普段どのくらい外出しますか。（○は１つ）

【外出の頻度】



外出の頻度について、「学校や習い事で平日は毎日外に出かける」と回答した割合が 67.8%、『外出しない』（「普段は家にいるが、自分の趣味などの用事のときだけ外に出かける」+「普段は家にいるが、近くのコンビニなどには出かける」+「自分の部屋からは出るが、家からは出ない」+「自分の部屋からほとんど出ない」）と回答した割合が 7.7%となっている。

【外出の頻度（在学校別）】

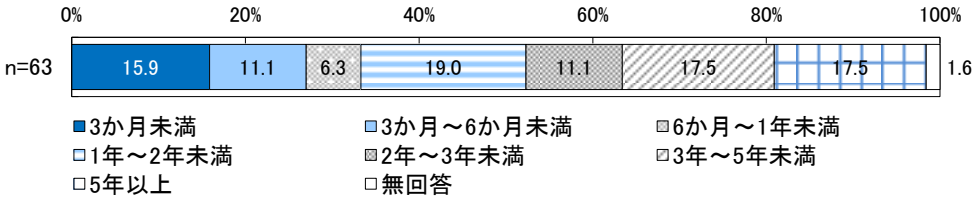


在学校別にみると、「学校や習い事で平日は毎日外に出かける」と回答した割合が中学生で 63.7%、高校生で 73.6%、『外出しない』と回答した割合が中学生で 6.7%、高校生で 7.0%となっている。

問 24 で「普段は家にいるが、自分の趣味などの用事のときだけ外に出かける」「普段は家にいるが、近くのコンビニなどには出かける」「自分の部屋からは出るが、家からは出ない」「自分の部屋からほとんど出ない」と回答した人のみ回答

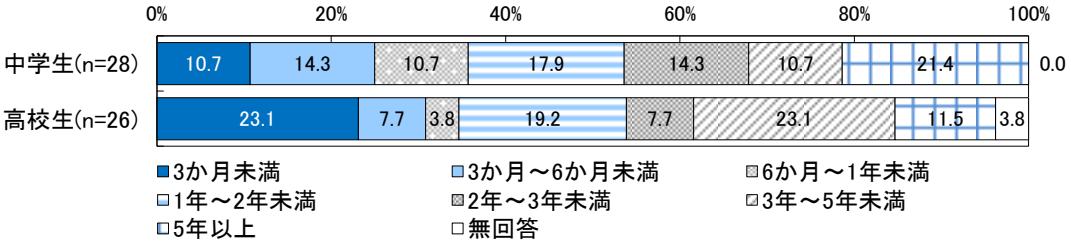
問 24-1　あなたの外出の状況が今のようになってから、どのくらいたちますか。（○は１つ）

【外出しなくなってからの期間】



外出しなくなってからの期間について、『６か月以上』と回答した割合が 71.4%となっている。

【外出しなくなってからの期間（在学校別）】

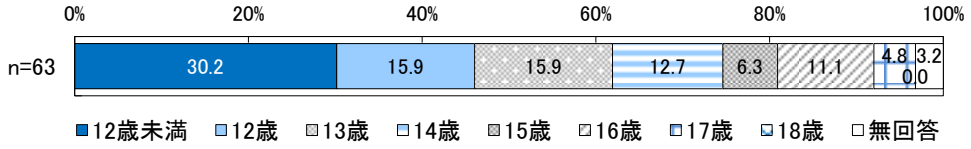


在学校別にみると、外出しなくなってからの期間が『６か月以上』と回答した割合が中学生で 75.0%、高校生で 65.3%となっている。

問 24 で「普段は家にいるが、自分の趣味などの用事のときだけ外に出かける」「普段は家にいるが、近くのコンビニなどには出かける」「自分の部屋からは出るが、家からは出ない」「自分の部屋からほとんど出ない」と回答した人のみ回答

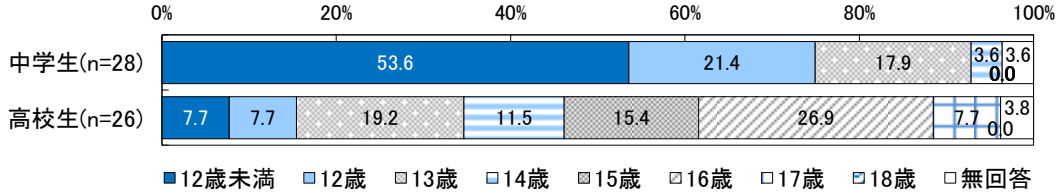
問 24-2　あなたの外出の状況が今のようになったのは、あなたが何歳の頃ですか。

【外出しなくなった年齢】



外出しなくなった年齢について、「12 歳未満」と回答した割合が 30.2%、「12 歳」、「13 歳」と回答した割合が 15.9%となっている。

【外出しなくなった年齢（在学校別）】

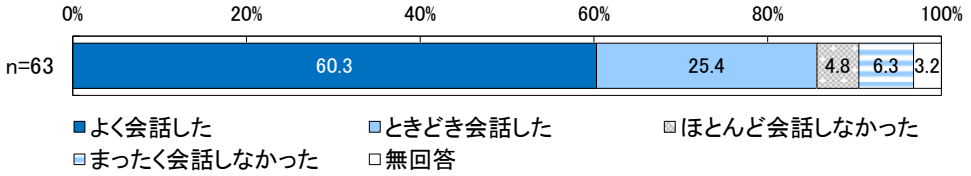


在学校別にみると、中学生では、外出しなくなった年齢が「12 歳未満」と回答した割合が 53.6%と最も高く、高校生では、「16 歳」と回答した割合が 26.9%と最も高くなっている。

問 24 で「普段は家にいるが、自分の趣味などの用事のときだけ外に出かける」「普段は家にいるが、近くのコンビニなどには出かける」「自分の部屋からは出るが、家からは出ない」「自分の部屋からほとんど出ない」と回答した人のみ回答

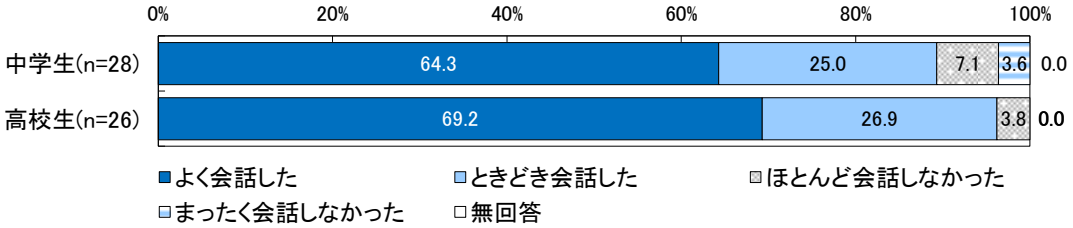
問 24-3　最近６か月間に、家族以外の人と会話しましたか。（○は１つ）

【家族以外の人との会話の有無】



家族以外の人との会話の有無について、『会話した』(「よく会話した」+「ときどき会話した」) と回答した割合が 85.7%、『会話しなかった』(「まったく会話しなかった」+「ほとんど会話しなかった」) と回答した割合が 11.1%となっている。

【家族以外の人との会話の有無（在学校別）】



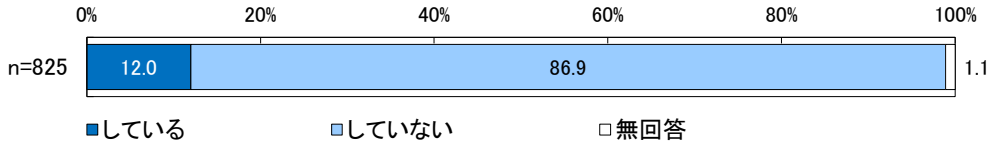
在学校別にみると、家族以外の人と『会話した』と回答した割合が中学生で 89.3%、高校生で 96.1%、『会話しなかった』と回答した割合が中学生で 10.7%、高校生で 3.8%となっている。

7 家族のことについて

（1）家族の世話の状況

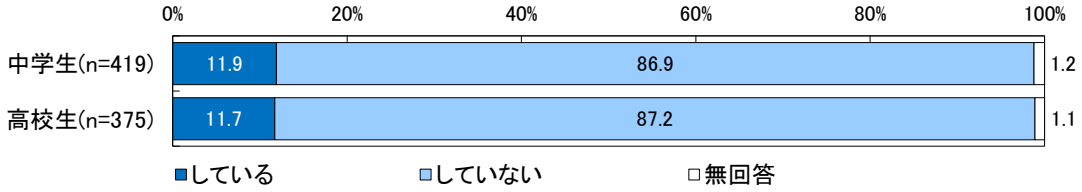
問 25　あなたは、日常的に家族の誰かのお世話をしていますか。（ここで「お世話」とは、大人が行うような家事や家族のお世話のことを指します。）（○は１つ）

【家族の世話の状況】



家族の世話の状況について、世話を「している」と回答した割合が 12.0%、世話を「していない」と回答した割合が 86.9%となっている。

【家族の世話の状況（在学校別）】

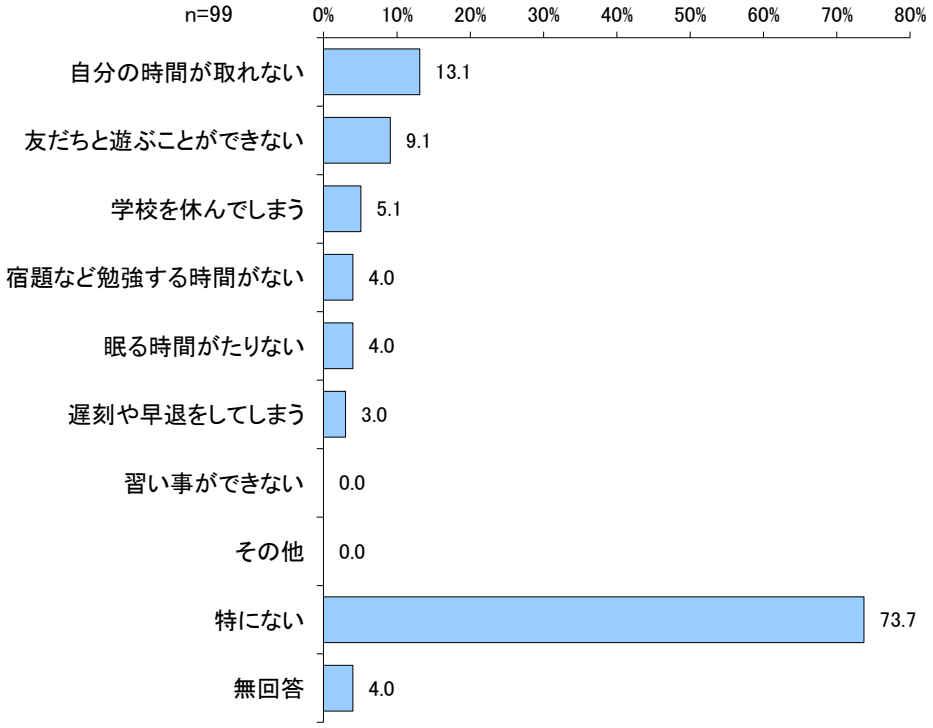


在学校別にみると、世話を「している」と回答した割合が中学生で 11.9%、高校生で 11.7%、世話を「していない」と回答した割合が中学生で 86.9%、高校生で 87.2%となっている。

問 25 で「している」と回答した人のみ回答

問 25-1　あなたはお世話をしていることで、以下のような経験をしたことがありますか。
（○はいくつでも）

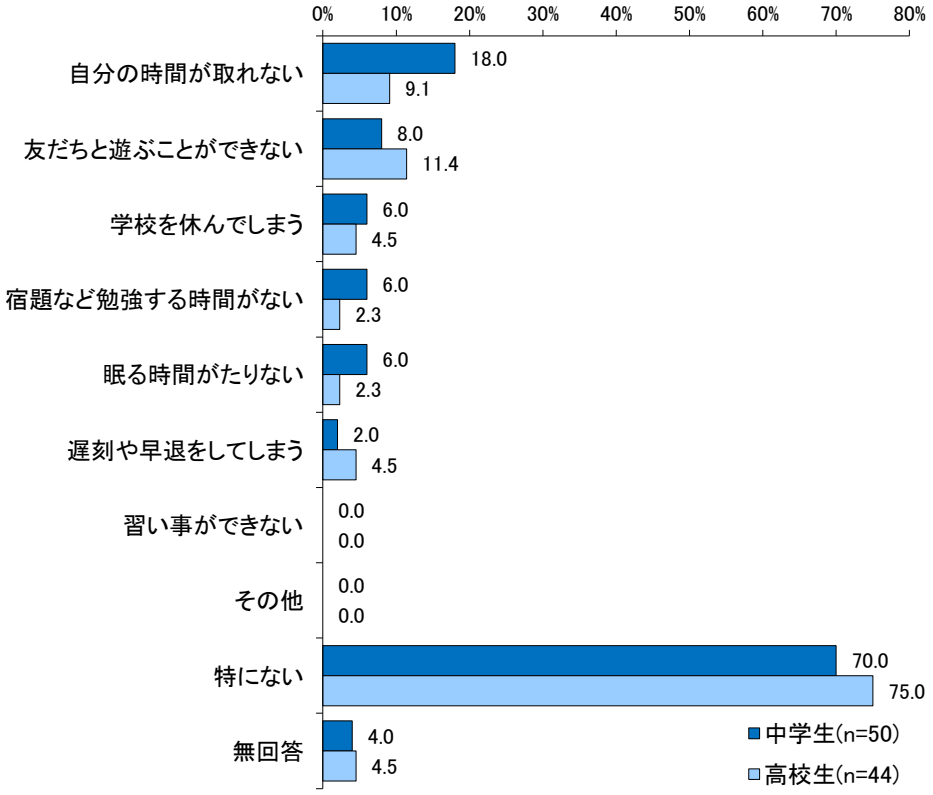
【家族の世話をすることによる影響】



家族の世話をすることによる影響について、「自分の時間が取れない」と回答した割合が 13.1%と最も高く、「友だちと遊ぶことができない」(9.1%)、「学校を休んでしまう」(5.1%)が続いている。

また、「特にない」と回答した割合が 73.7%となっている。

【家族の世話をすることによる影響（在学校別）】



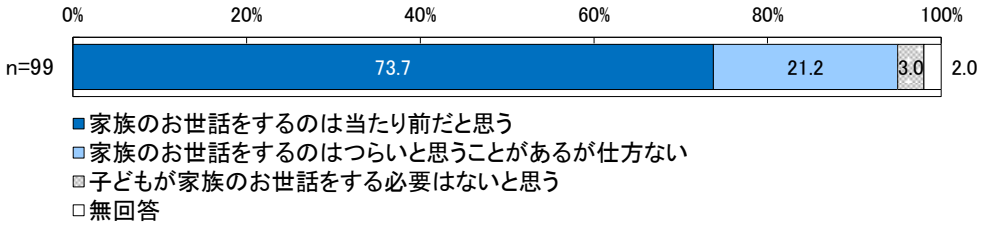
在学校別にみると、中学生では、「自分の時間が取れない」と回答した割合が 18.0%と最も高く、次いで「友だちと遊ぶことができない」（8.0%）となっている。

高校生では、「友だちと遊ぶことができない」と回答した割合が 11.4%と最も高く、次いで「自分の時間が取れない」（9.1%）となっている。

問 25 で「している」と回答した人のみ回答

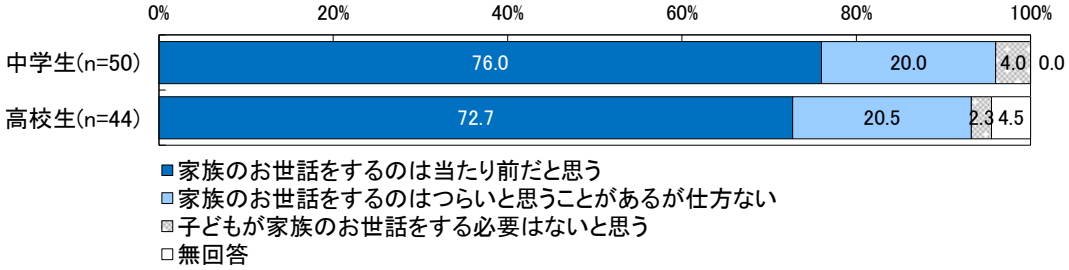
問 25-2　あなたはお世話をすることを、どう思いますか。（○は１つ）

【家族の世話をすることに対する考え】



家族の世話をすることに対する考えについて、「家族のお世話をするのは当たり前だと思う」と回答した割合が 73.7%、「家族のお世話をするのはつらいと思うことがあるが仕方ない」と回答した割合が 21.2%、「子どもが家族のお世話をする必要はないと思う」と回答した割合が 3.0%となっている。

【家族の世話をすることに対する考え（在学校別）】

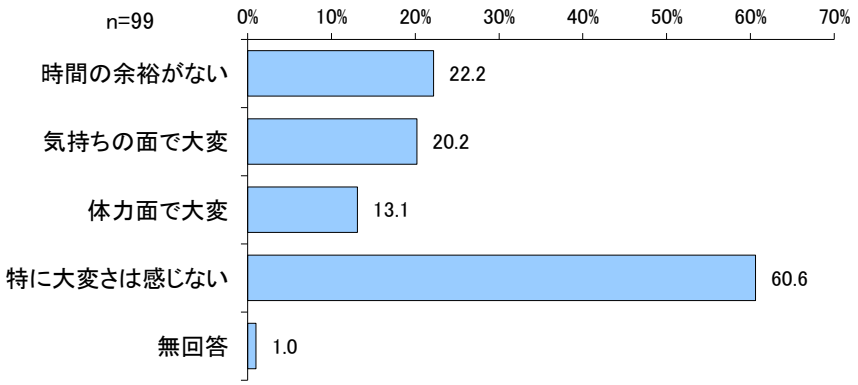


在学校別にみると、「家族のお世話をするのは当たり前だと思う」と回答した割合が中学生で 76.0%、高校生で 72.7%、「家族のお世話をするのはつらいと思うことがあるが仕方ない」と回答した割合が中学生で 20.0%、高校生で 20.5%、「子どもが家族のお世話をする必要はないと思う」と回答した割合が中学生で 4.0%、高校生で 2.3%となっている。

問 25 で「している」と回答した人のみ回答

問 25-3　あなたはお世話をすることに大変さを感じていますか。（○はいくつでも）

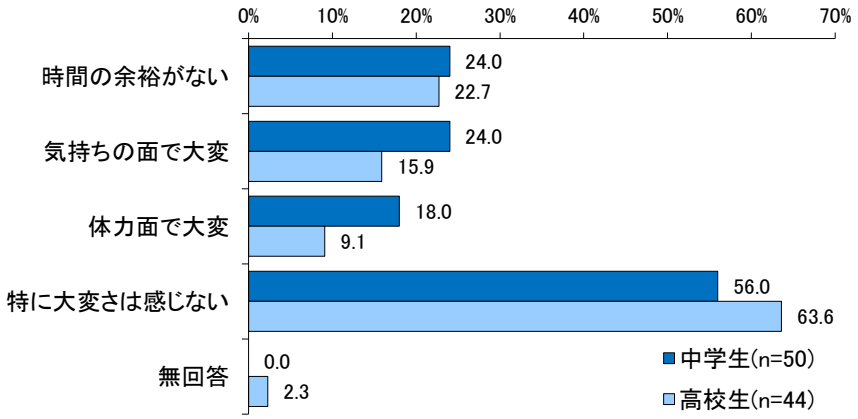
【家族の世話をすることへの感じ方】



家族の世話をすることへの感じ方について、「時間の余裕がない」と回答した割合が 22.2%と最も高く、次いで「気持ちの面で大変」（20.2%）となっている。

また、「特に大変さは感じない」と回答した割合が 60.6%となっている。

【家族の世話をすることへの感じ方（在学校別）】



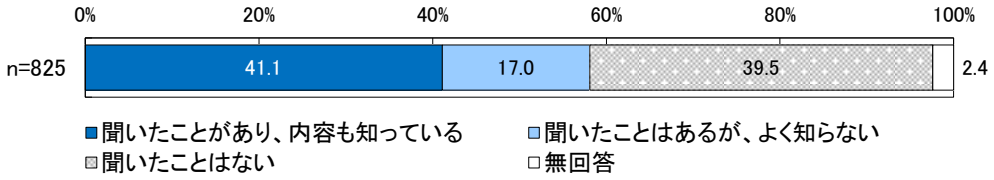
在学校別にみると、中学生では、「時間の余裕がない」、「気持ちの面で大変」と回答した割合が 24.0%と最も高くなっている。

高校生では、「時間の余裕がない」と回答した割合が 22.7%と最も高く、次いで「気持ちの面で大変」（15.9%）となっている。

（2）「ヤングケアラー」について

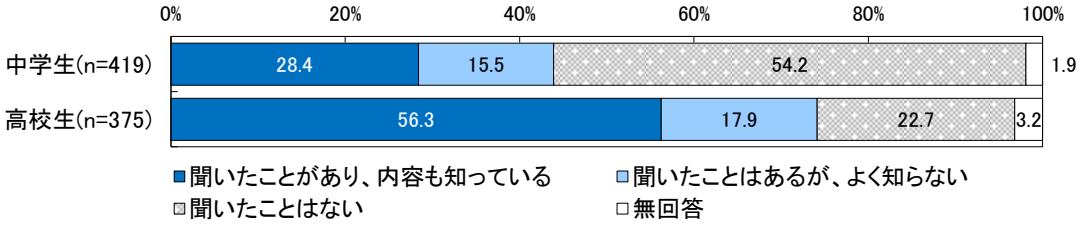
問 26　あなたは、「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。
（○は１つ）

【「ヤングケアラー」という言葉の認知度】



「ヤングケアラー」という言葉の認知度について、「聞いたことがあり、内容も知っている」と回答した割合が 41.1%、「聞いたことはない」と回答した割合が 39.5%となっている。

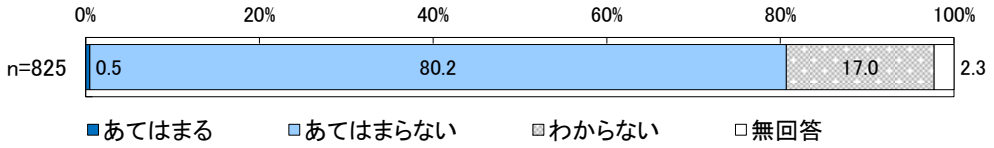
【「ヤングケアラー」という言葉の認知度（在学校別）】



在学校別にみると、「聞いたことがあり、内容も知っている」と回答した割合が中学生で 28.4%、高校生で 56.3%、「聞いたことはない」と回答した割合が中学生で 54.2%、高校生で 22.7%となっている。

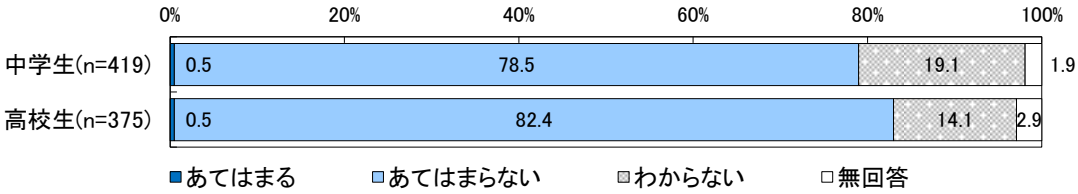
問 27　あなたは、自分が「ヤングケアラー」にあてはまると思いますか。（○は１つ）

【「ヤングケアラー」の該当状況】



「ヤングケアラー」の該当状況について、「あてはまる」と回答した割合が 0.5%、「あてはまらない」と回答した割合が 80.2%となっている。

【「ヤングケアラー」の該当状況（在学校別）】



在学校別にみると、「あてはまる」と回答した割合が中学生で 0.5%、高校生で 0.5%、「あてはまらない」と回答した割合が中学生で 78.5%、高校生で 82.4%となっている。